

# 2024年3月期 第1四半期 決算報告

2023年8月10日

第一生命ホールディングス株式会社



Dai-ichi Life  
Holdings



- 本日のポイント P.2
- グループ各社の業績概要 P.9
- グループEEV P.18
- 参考データ P.21

主要為替レート(TTM)

	米ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円
2023/6末	144.99円	157.60円	95.77円
2023/3末	133.53円	145.72円	89.69円
2022/12末	132.70円	141.47円	89.57円
2022/6末	136.68円	142.67円	93.90円

グループ各社略称・出資比率・決算期

国内保険事業			出資比率	決算期
DL	第一生命		100%	4-3月
DFL	第一フロンティア生命		100%	
NFL	ネオファースト生命		100%	
ipet	アイペット		100%	
海外保険事業				
PLC	プロテクティブ	[米国] Protective Life Corporation	100%	1-12月
TAL	TAL	[豪州] TAL Dai-ichi Life Australia	100%	4-3月
PNZ	パートナーズ・ライフ	[ニュージーランド] Partners Group Holdings	100%	
DLVN	第一生命ベトナム	[ベトナム] Dai-ichi Life Insurance Company of Vietnam	100%	
DLKH	第一生命カンボジア	[カンボジア] Dai-ichi Life Insurance (Cambodia)	100%	1-12月
DLMM	第一生命ミャンマー	[ミャンマー] Dai-ichi Life Insurance Myanmar	100%	
SUD	スター・ユニオン・第一ライフ	[インド] Star Union Dai-ichi Life Insurance Company	45.9%	4-3月
PDL	パニン・第一ライフ	[インドネシア] PT Panin Dai-ichi Life	40%	
OLI	オーシャン・ライフ	[タイ] OCEAN LIFE INSURANCE PUBLIC COMPANY	24%	1-12月
DLRe	Dai-ichi Re	[バミューダ] Dai-ichi Life Reinsurance Bermuda	100%	
その他事業(アセットマネジメント事業)				
AMOne	アセットマネジメントOne		49%(議決権) 30%(経済持分)	4-3月
VTX	バーテックス・インベストメント・ソリューションズ		100%	

## 連結業績

### DLの利配収入減少や金融派生商品損益悪化で前年同期比減益も、進捗は順調

グループ修正利益

825億円

国内 550億円

海外 248億円

▶ 前年同期比△17%

国内

DLにおける利配収入減や金融派生商品損益悪化等、国内全体で前年同期比減益一方で、通期見通しに対しては国内全体で29%と順調な進捗

海外

TALの基礎的収益力向上(TLIS買収に伴う利益計上含む)もあり、海外全体で前年同期比増益海外全体の進捗は29%と基調は順調

▶ 対通期利益予想進捗率:31% – グループ全体で順調に進捗

## トップライン業績

### 海外金利上昇を追い風にDFLの販売は引き続き好調、DL新契約価値は回復基調に

グループ新契約実績

新契約ANP

1,177億円

国内 910億円

海外 266億円

新契約価値  
(国内3社:概算値)

約60億円

▶ 同+32% ※為替影響除く

国内

窓販マーケット拡大、円建てFIA(指数連動型年金)商品の販売好調等を背景にDFLが販売好調を維持、全体で+46%

海外

ベトナム市場全体における銀行チャネルのモメンタム低下等の要因によりDLVNが前年同期比減少となるも、円安の影響もあり、海外全体では+3%を確保

▶ 同△72% (進捗率: 12%)

国内

DFLで販売好調を要因に前年同期比+151%  
DLは約0億円と低調も、前期より続く下降トレンドから回復基調に転ずる

## 健全性

### 株価上昇やインフレ率上昇等の市場変動はあったが、ESRは3月末比で横ばい

資本充足率(ESR)

約226%

▶ 前年度末比 ±0%pt

株価上昇により資本・リスク量ともに増加も、インフレ率の上昇に伴う将来の事業費増加による保険負債の増加等の影響もあり、3月末比横ばい

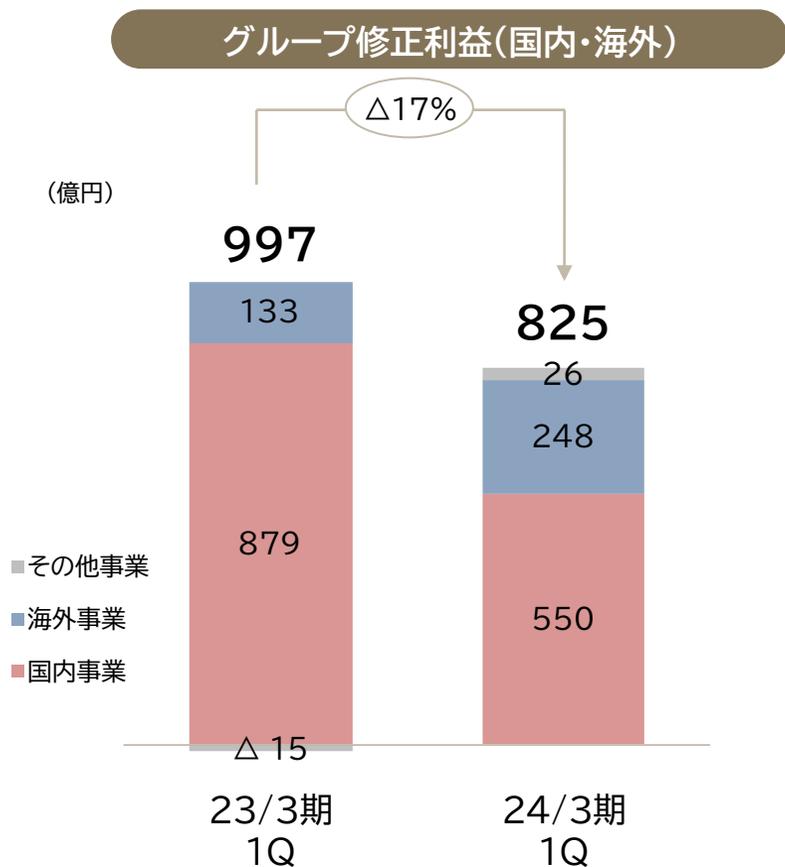
# 決算のポイント – グループ修正利益（国内・海外別進捗状況）

## 国内事業全体の通期業績予想に対する進捗は順調

円安や好調な販売に伴う準備金繰入れ増加等によりDFLは低い進捗に留まったものの、前期のコロナ支払からの反動増が運用収益の減少を一部相殺したこと等によりDLが順調な進捗

## 海外事業全体の通期業績予想に対する進捗は順調

FRC<sup>(1)</sup>破綻に伴う損失をグループ連結上24/3期に計上したPLCの1Q進捗率は低く留まったものの、TALは経済環境要因の好影響等により通期業績予想に向けた進捗率は60%超



## 対通期業績予想の進捗状況(国内・海外)

		グループ修正利益	進捗率 (対通期業績予想)	(参考) 前年同期比
グループ連結		825億円	31%	△17%
国内事業		550億円	29%	△37%
DL	運用収益は減少(主にヘッジ外債削減に伴う利配収入減少・金融派生商品損益の悪化)も、コロナ支払影響からの回復で一部を相殺し、通期業績予想に対する進捗は順調(なお、1Q期間は逆ざやも通期では回復の見通し)	585億円	31%	△42%
DFL	円安や販売好調に伴う準備金繰入れ等が重しとなり、通期業績予想に向け低調な進捗状況	△51億円	-	-
海外事業		248億円	29%	+86%
PLC	修正後発事象(FRC <sup>(1)</sup> 破綻に伴う損失)をグループ連結上24/3期に取り込んだ影響で1Q進捗率は低くなっているものの、通期業績予想においては織込み済みであり、進捗は順調	34億円	9%	-
TAL	金利上昇や円安等の経済環境要因による影響等により、通期業績予想に向けた進捗率は60%超	166億円	67%	+35%

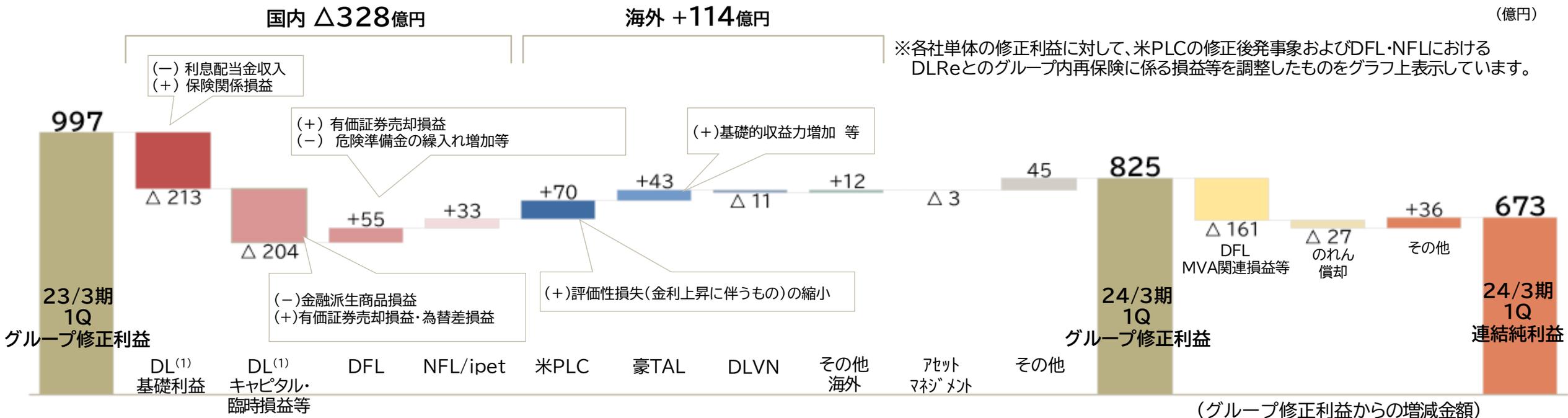
(1) FRC:ファーストリパブリックバンク

# 決算のポイント – グループ修正利益・連結純利益(前年同期比増減)

- ▶ DLが利配収入の減少や金融派生商品損益の悪化を主な要因として前年同期比で減益。DFLは前期に引き続き販売好調を受けた外貨標準責任準備金等の繰入れがあったが、前年同期比では改善。PLCは評価性損失(金利上昇に伴うもの)の縮小、TALは基礎的収益力の向上等の影響でそれぞれ前年同期比で増益。グループ修正利益は前年同期比△17%減の825億円
- ▶ 連結純利益は、DFLにおけるMVA関連損益に含まれる金利変動損益で損失が発生し、前年同期比△25%減の673億円

## グループ修正利益・前期同期比変動要因

## グループ修正利益・連結純利益の差異



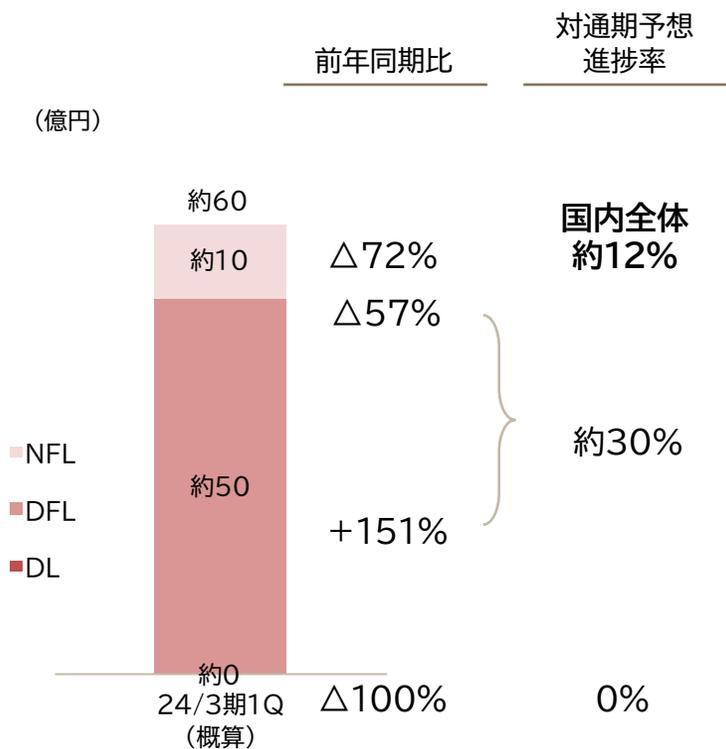
	DL <sup>(1)</sup> 基礎利益	DL <sup>(1)</sup> キャピタル・臨時損益等	DFL	NFL/ipet	米PLC	豪TAL	DLVN	その他海外	アセットマネジメント	その他	グループ修正利益	DFL MVA関連損益等	のれん償却	その他	連結純利益
24/3期 1Q	611	△25	△51	15	34	166	32	14	8	17	825	△161	△27	+36	673
23/3期 1Q	824	179	△107	△17	△36	123	44	2	12	△27	997	△87	△18	+2	893

(1) 基礎利益は税前を記載しており、DLにおける法人税等の変動は、キャピタル・臨時損益等を含めています。  
 (2) 24/3期1QからTAL・PNZがIFRS17を適用したことに伴い、前年同期(23/3期1Q)の数値についてもIFRS17ベースに遡及修正し、グループ連結についても遡及修正を反映しています。

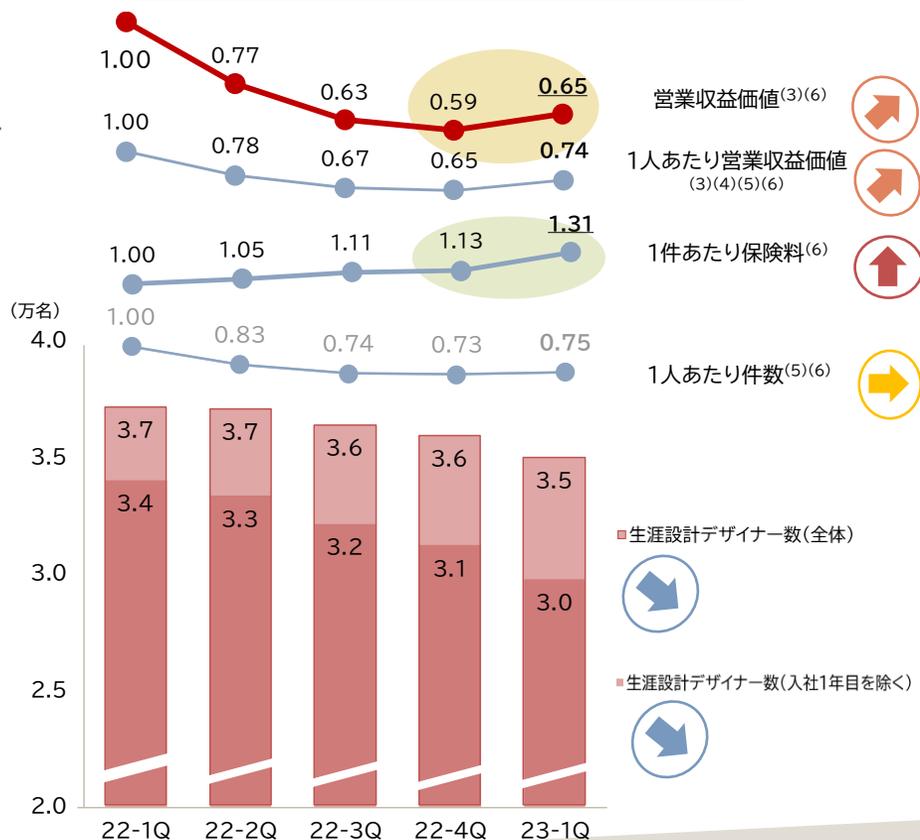
# 決算のポイント – 国内新契約価値・資本充足率(ESR)

- ▶ 新契約価値(国内)については、陣容の縮小等を要因としてDLで約0億円と低い水準となったが、1件あたり保険料の増加等を背景に、営業収益価値ベースで回復傾向に基調が変化。引き続き販売好調が続くDFLでは前年同期比150%超となり、NFLとの合算での通期見通しへの進捗は30%と順調に進捗。
- ▶ ESRについては、株価の上昇を主な要因にリスク量・自己資本ともに増加、インフレ率の上昇に伴う将来の事業費増加による保険負債の増加等の影響もあり、前期末比横ばいの226%(前期末比±0%)

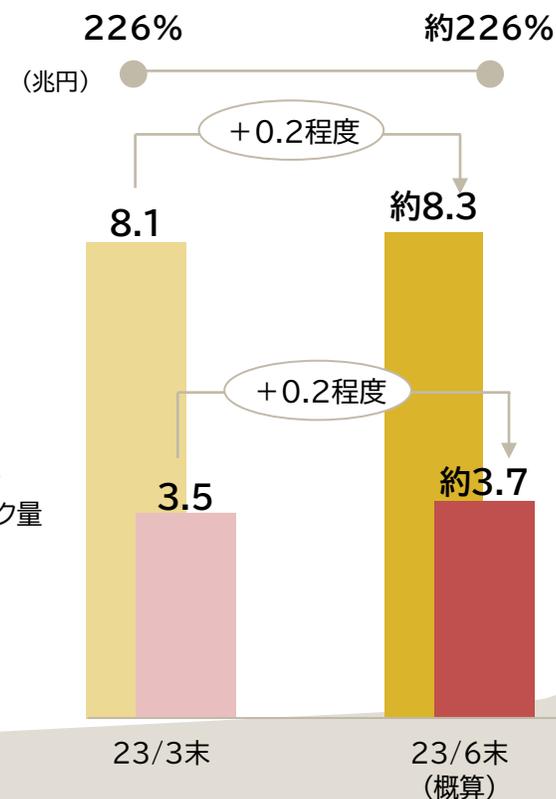
## 国内新契約価値(概算値<sup>(1)</sup>)



## DL新契約要因分解(生涯設計デザイナーチャネル)<sup>(2)</sup>



## 資本充足率(ESR)

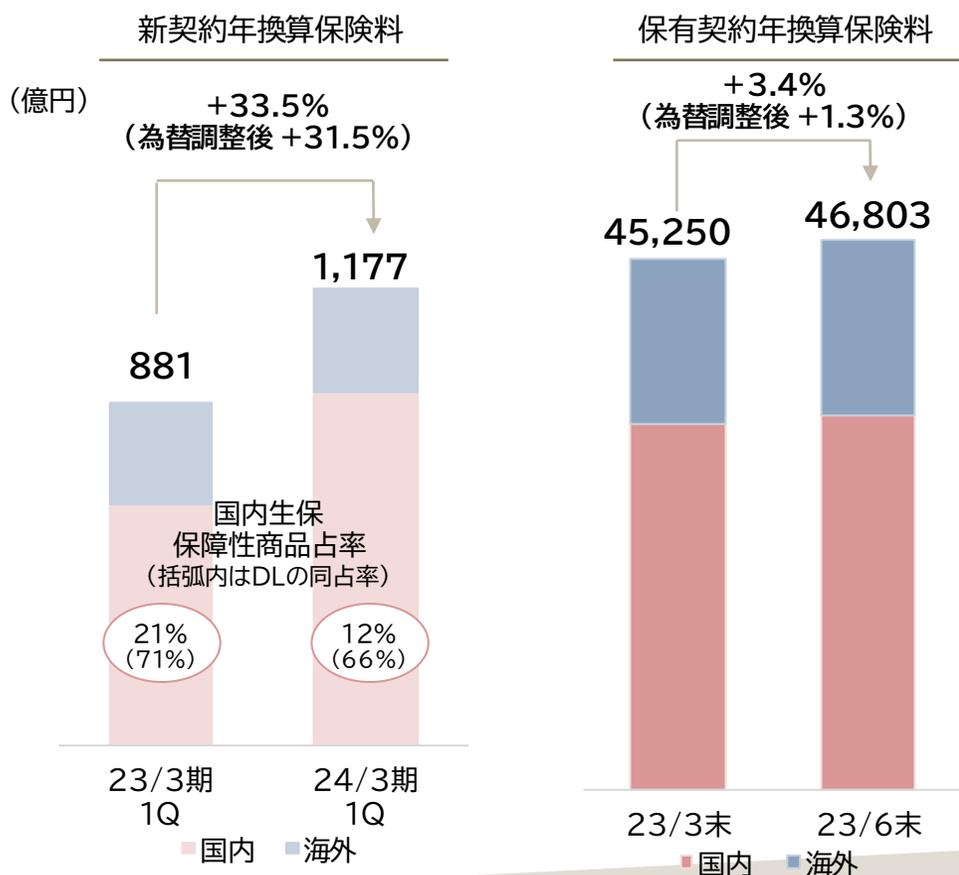


(1)計測対象および計測手法について一部簡便的な取扱いを行った概算値 (2)DL商品の販売に関する実績値を掲載  
(3)営業部門の獲得収益を表す当社独自の指標。コスト控除前の経済環境の変動要因を除外した数値 (4)各期の営業収益価値を分子として計算  
(5)1年目を除く生涯設計デザイナー数を分母として計算 (6)2022年度1Qを1として指数化した数値

# 決算のポイント – 新契約・保有契約年換算保険料

- ▶ 新契約ANPはグループ全体で、為替影響除きで前年同期比+32%の1,177億円
- ▶ 国内は、DFLが前期に引き続き好調なモメンタムを維持、円建FIA商品等を中心に高い販売量で全社を牽引した他、NFLも前年同期を上回り、国内全体で前年同期比+46%増加。一方で、DL生涯設計デザイナーチャネルによるDFL商品販売の占率が引き続き高く、DL自社商品については前年同期比で減少
- ▶ 海外は、DLVNで 銀行チャネルの販売が減少した影響等により、為替除きで前年同期比△4%減少（為替影響含み +3%）

## 新契約・保有契約年換算保険料(ANP)の状況



(億円)	新契約年換算保険料			保有契約年換算保険料		
	23/3期 1Q	24/3期 1Q	前年同期比	23/3末	23/6末	前期末比
<b>国内4社計</b>	<b>622</b>	<b>910</b>	<b>+46.2%</b>	<b>31,196</b>	<b>31,943</b>	<b>+2.4%</b> (+0.7%)
DL	138	110	△19.7%	19,977	19,838	△0.7%
うち第三分野	85	70	△18.0%	7,019	6,994	△0.4%
DFL	454	751	+65.3%	9,644	10,592	+9.8%
うちDLチャネル販売	126	141	+11.4%	9,644	10,592	+4.5%
NFL	29	31	+6.7%	1,248	1,177	△5.7%
うちDLチャネル販売	18	20	+7.6%	1,248	1,177	△5.7%
ipet	-	16	-	325	335	+2.9%
<b>海外6社計</b>	<b>259</b>	<b>266</b>	<b>+2.8%</b> (△4.0%)	<b>14,053</b>	<b>14,860</b>	<b>+5.7%</b> (+2.4%)
PLC	163	163	△0.1% (△8.4%)	6,805	7,125	+4.7% (+4.1%)
TAL	24	30	+27.0% (+24.5%)	5,496	5,925	+7.8% (+1.0%)
PNZ	-	7	-	500	530	+6.0% (+1.0%)
DLVN	70	62	△11.4% (△16.1%)	1,242	1,268	+2.1% (+0.3%)
DLKH/DLMM	1.0	2.3	+113.1% (+106.1%)	9.0	10.5	+16.9% (+16.3%)
<b>第一生命グループ計</b>	<b>881</b>	<b>1,177</b>	<b>+33.5%</b> (+31.5%)	<b>45,250</b>	<b>46,803</b>	<b>+3.4%</b> (+1.3%)

増減率の下段()は為替変動の影響を除く変化率

# 2024年3月期 通期業績予想

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

その他事業

Dai-ichi Life Holdings

▶ グループ修正利益の進捗率は31%と順調。DFLの販売好調や円安の影響等により連結経常収益についても高い進捗

(億円)	23/3期 1Q <sup>(3)</sup>	24/3期 1Q	前年 同期比	(%)	対通期予想 (今回)進捗率	23/3期 通期実績	24/3期 通期予想	前期比	(%)
<b>連結経常収益</b>	<b>28,912</b>	<b>30,034</b>	<b>+ 1,121</b>	<b>+ 4%</b>	<b>36%</b>	<b>95,194</b>	<b>83,530</b>	<b>△ 11,664</b>	<b>△ 12%</b>
第一生命	11,095	10,502	△ 592	△ 5%	29%	41,398	35,650	△ 5,748	△ 14%
第一フロンティア生命	11,770	12,115	+ 345	+ 3%	51%	39,992	23,850	△ 16,142	△ 40%
米プロテクティブ (百万米ドル) <sup>(1)</sup>	3,799	3,508	△ 290	△ 8%	34%	12,931	10,280	△ 2,651	△ 21%
豪TAL (百万豪ドル) <sup>(1)</sup>	2,025	2,363	+ 338	+ 17%	29%	8,331	8,290	△ 41	△ 1%
<b>連結経常利益</b>	<b>1,589</b>	<b>1,154</b>	<b>△ 435</b>	<b>△ 27%</b>	<b>25%</b>	<b>4,109</b>	<b>4,650</b>	<b>+ 540</b>	<b>+ 13%</b>
第一生命	1,721	1,043	△ 678	△ 39%	30%	3,535	3,490	△ 45	△ 1%
第一フロンティア生命	△ 246	△ 275	△ 28	-	-	139	190	+ 50	+ 36%
米プロテクティブ (百万米ドル) <sup>(1)</sup>	△ 37	△ 21	+ 15	-	-	190	260	+ 69	+ 37%
豪TAL (百万豪ドル) <sup>(1)</sup>	167	234	+ 67	+ 40%	60%	567	390	△ 177	△ 31%
<b>連結純利益<sup>(2)</sup></b>	<b>893</b>	<b>673</b>	<b>△ 220</b>	<b>△ 25%</b>	<b>25%</b>	<b>1,923</b>	<b>2,730</b>	<b>+ 806</b>	<b>+ 42%</b>
第一生命	1,003	585	△ 417	△ 42%	32%	1,656	1,830	+ 173	+ 10%
第一フロンティア生命	△ 194	△ 216	△ 21	-	-	64	150	+ 85	+ 131%
米プロテクティブ (百万米ドル) <sup>(1)</sup>	△ 29	△ 17	+ 12	-	-	138	300	+ 161	+ 116%
豪TAL (百万豪ドル) <sup>(1)</sup>	128	170	+ 41	+ 32%	63%	409	270	△ 139	△ 34%
<b>グループ修正利益</b>	<b>997</b>	<b>825</b>	<b>△ 171</b>	<b>△ 17%</b>	<b>31%</b>	<b>1,844</b>	<b>2,700程度</b>	<b>+ 855</b>	<b>+ 46%</b>
<b>グループ新契約価値<sup>(4)</sup></b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>878</b>	<b>850程度</b>	<b>△ 28</b>	<b>△ 3%</b>
					<b>1株あたり配当(円)</b>	<b>86</b>	<b>86</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
(参考)基礎利益	1,028	978	△ 50	△ 5%	23%	3,642	4,300程度	+ 657	+ 18%
第一生命	824	611	△ 213	△ 26%	22%	2,571	2,800程度	+ 228	+ 9%

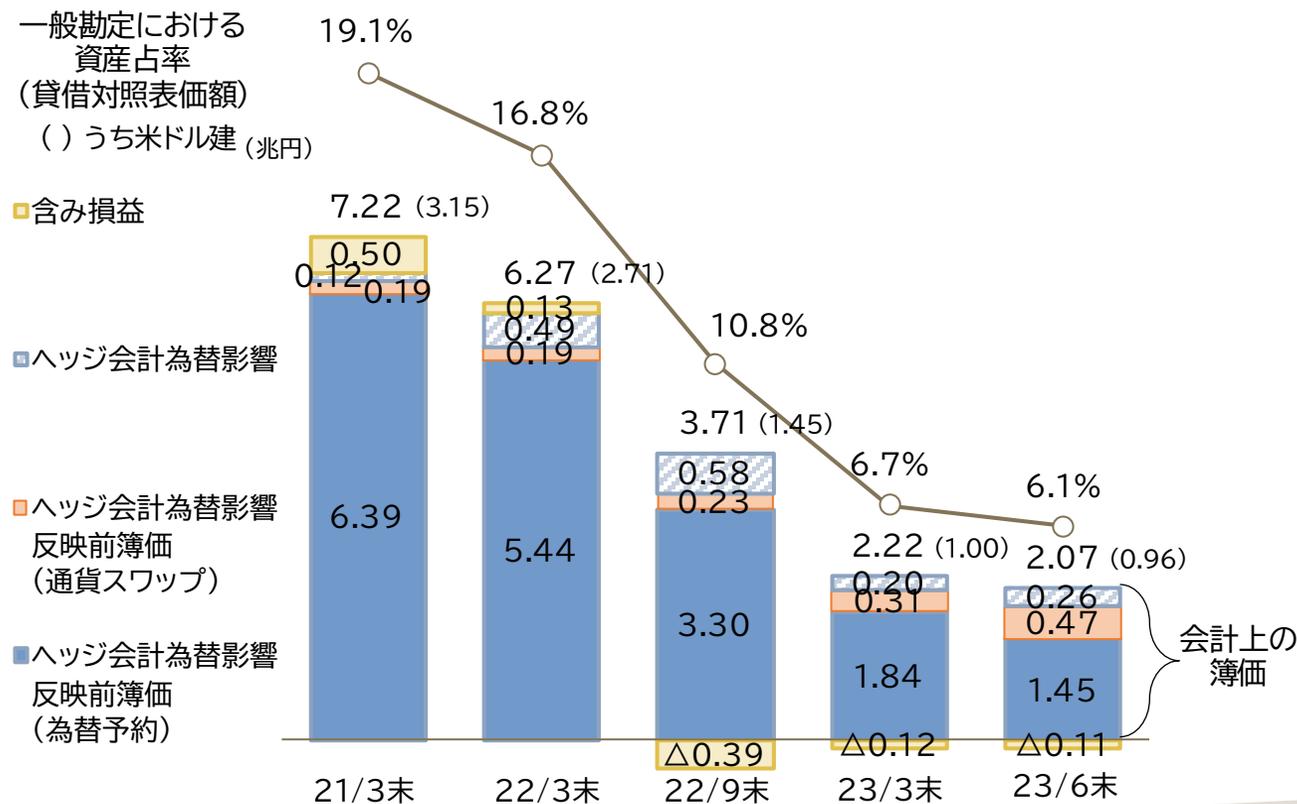
(1) 米PLCおよび豪TALの数値は、各国の会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示 (2) 親会社株主に帰属する当期純利益

(3) 24/3期1QからTALがIFRS17を適用したことに伴い、前年同期(23/3期1Q)の数値についてもTAL分をIFRS17ベースに遡及修正しています。(4) グループ新契約価値は2Q、4Qの開示

# 第一生命の為替ヘッジ付外債建債券運用の状況（残高増減）

- ▶ 為替ヘッジコストは米国等の利上げ継続に伴い、通期のヘッジコストの見通し(年間約700億円)から100億円程度上振れる見通し
- ▶ 引き続き為替予約付ヘッジ外債の残高削減を続けつつ、フルヘッジ外債(通貨スワップ)の投資を増額

為替ヘッジ付外債残高詳細(貸借対照表価額)<sup>(1)</sup>



為替ヘッジ付外債 損益状況

	23/3期 1Q	24/3期 1Q	(参考) オープン外債 <sup>(2)</sup>
利息・配当金等収入	435	197	113
為替に係るヘッジコスト	△ 27	△ 201	-
有価証券売却損益	△ 773	△ 330	20
貸借対照表価額	55,591	20,734	11,720
会計上の簿価	58,118	21,901	10,899
含み損益	△ 2,526	△ 1,166	820
(参考) ヘッジ会計為替影響 反映前簿価	50,383	19,263	

(1) 外国公社債投資信託を含む

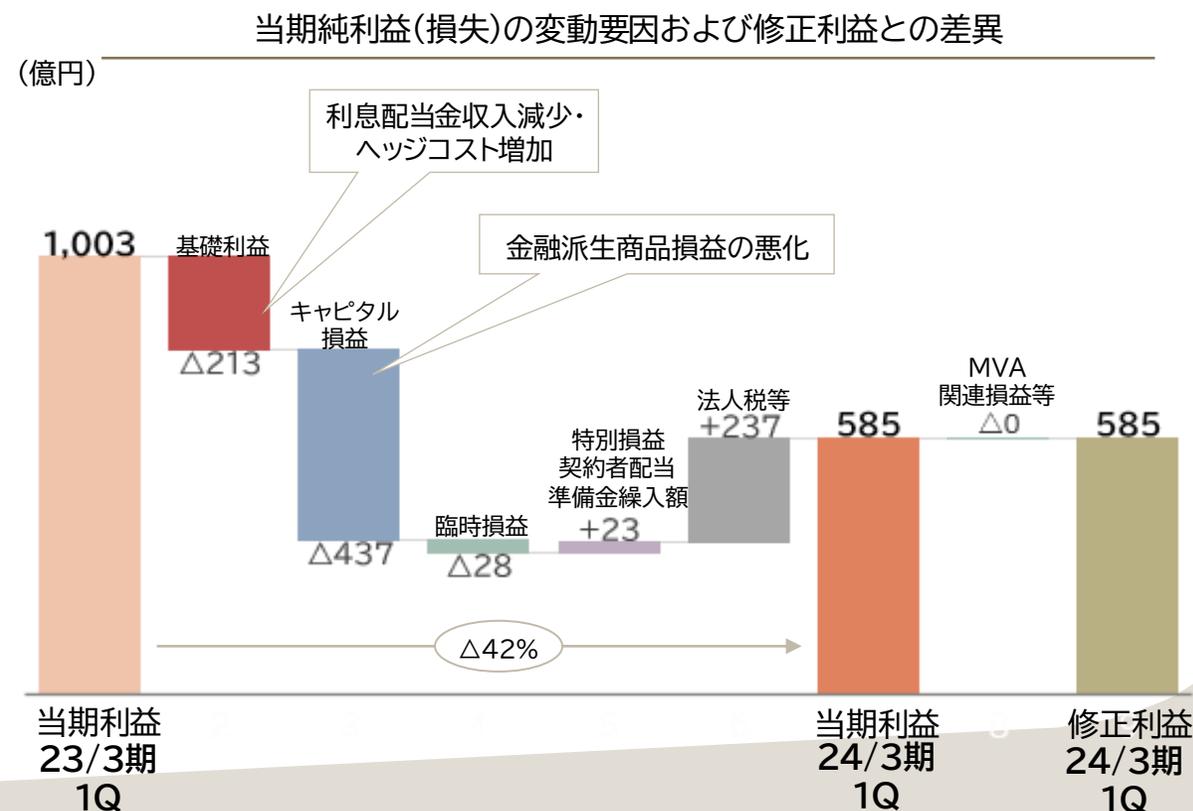
# グループ各社の業績概要

- ▶ 基礎利益は、前期のヘッジ外債売却に伴う利配収入の減少やヘッジコスト増加の影響で順ざやが減少したこと等により、前年同期比△26%減少の611億円
- ▶ 修正利益は、上記の減益要因に加え、金融派生商品損益の悪化による影響で、前年同期比△42%減少の585億円

単体業績

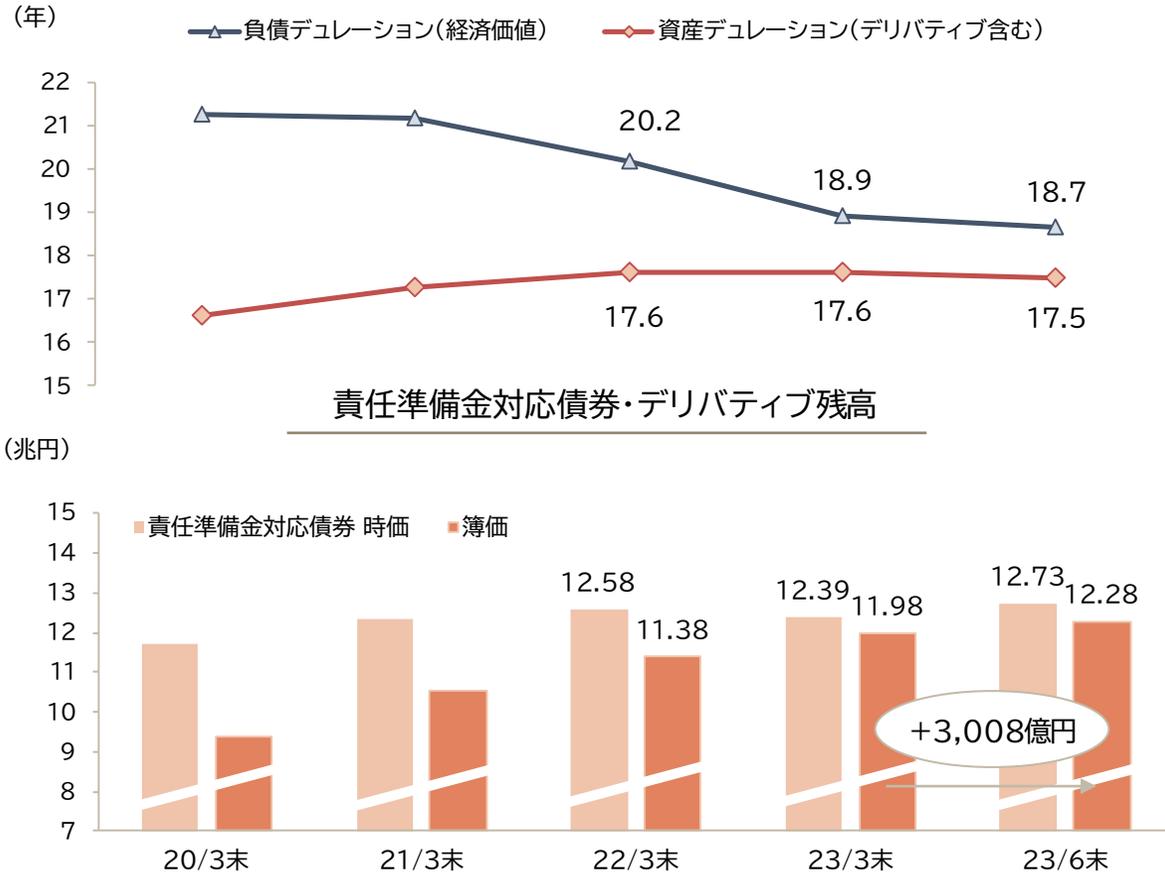
(億円)	23/3期 1Q	24/3期 1Q	前年同期比	(%)
保険料等収入	5,941	6,153	+ 211	+ 4%
<b>基礎利益</b>	<b>824</b>	<b>611</b>	<b>△ 213</b>	<b>△ 26%</b>
順ざや	344	△ 59	△ 403	-
うちヘッジコスト	△ 36	△ 217	△ 180	
保険関係損益	480	670	+ 190	+ 40%
<b>キャピタル損益</b>	<b>999</b>	<b>561</b>	<b>△ 437</b>	<b>△ 44%</b>
有価証券売却損益	578	695	+ 117	
投信解約損益	253	83	△ 170	
金融派生商品損益	82	△ 471	△ 553	
為替差損益(除くヘッジコスト)	97	278	+ 180	
有価証券評価損	△ 37	△ 6	+ 30	
<b>臨時損益</b>	<b>△ 101</b>	<b>△ 129</b>	<b>△ 28</b>	<b>-</b>
新規追加責任準備金繰入額	△ 146	△ 128	+ 18	
危険準備金繰入(△)/戻入額(+)	△ 7	-	+ 7	
再保険関連収支	49	-	△ 49	
<b>経常利益(損失)</b>	<b>1,721</b>	<b>1,043</b>	<b>△ 678</b>	<b>△ 39%</b>
<b>特別損益</b>	<b>△ 51</b>	<b>△ 38</b>	<b>+ 13</b>	
価格変動準備金繰入(△)/戻入額(+)	△ 42	△ 30	+ 12	
契約者配当準備金繰入額	△ 212	△ 202	+ 9	
法人税等合計	△ 453	△ 216	+ 237	
<b>当期純利益(損失)</b>	<b>1,003</b>	<b>585</b>	<b>△ 417</b>	<b>△ 42%</b>
(参考)基礎利益における再保険取引の影響額 <sup>(1)</sup>	約+60	約+60	約△0	

(億円)	23/3期 1Q	24/3期 1Q	前年同期比	(%)
修正利益	1,003	585	△417	△42%



(1) 再保険取引の影響額: 19/3期より実施している戦略的な終身保険の再保険取引(出再)による、予定利息の軽減効果や保険関係損益に与える影響額(概算)

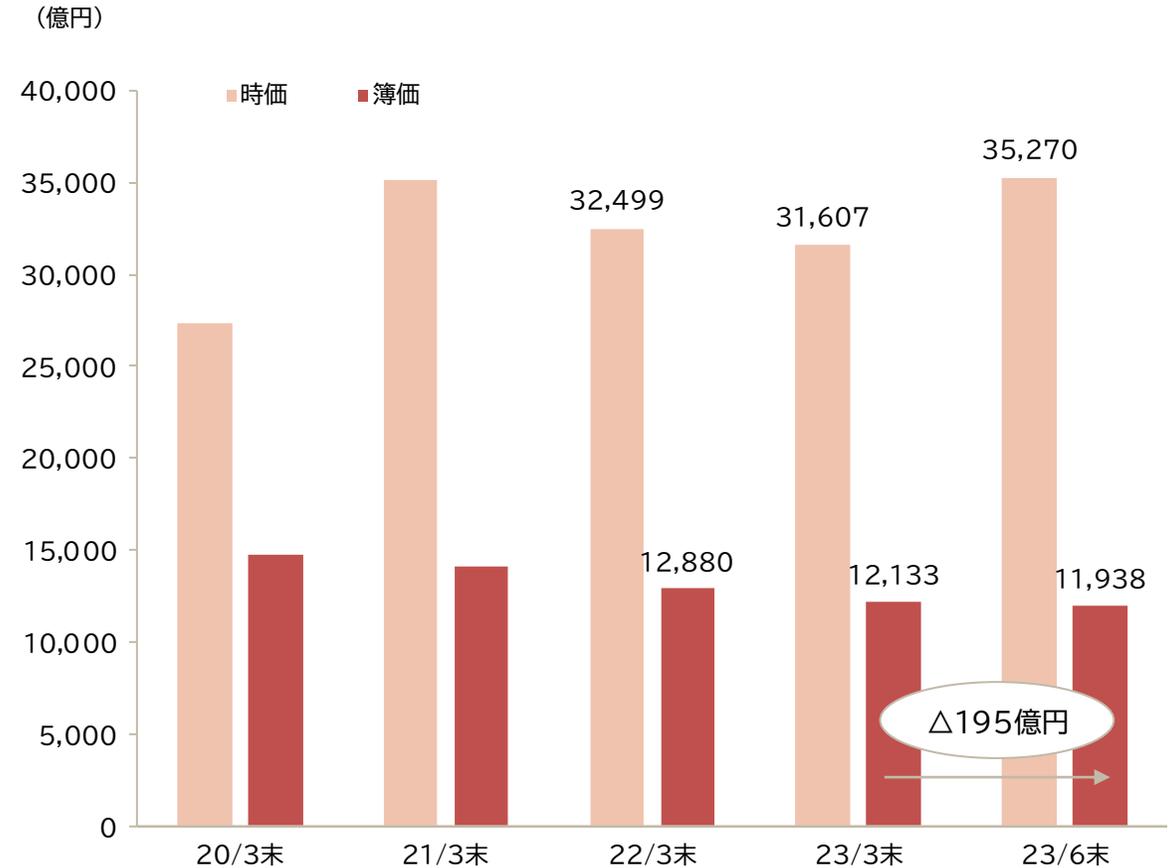
デュレーションと責任準備金対応債券の積増し状況<sup>(1)</sup>



金利スワップ  
(保険負債へのヘッジ会計適用分)    7,000億円    7,000億円    7,000億円

金利スワップシオン  
(固定受/変動払)    -    -    -

国内株式の簿価・時価<sup>(2)</sup>



国内株式リスク削減ポジション  
(デリバティブ等のポジション残高)    6,471億円    6,726億円    7,256億円

[参考]外国株式リスク削減ポジション    599億円    399億円    1,397億円

(1)一般勘定資産のうち主に個人保険・個人年金に係る経理区分の保険負債と円建確定利付資産(金利スワップを含む)の経済価値ベースのデュレーション、および責任準備金対応債券・デリバティブ残高  
責任準備金対応債券とは、保険会社だけに認められた区分で、一定の要件を満たせば償却原価法による評価が認められているものを指します

(2)国内株式のうち時価のあるもの(子会社・関連会社株式、非上場国内株式は除く) 23/6末において純投資目的以外の目的で保有する株式(みなし保有株式は除く)の簿価残高は746億円

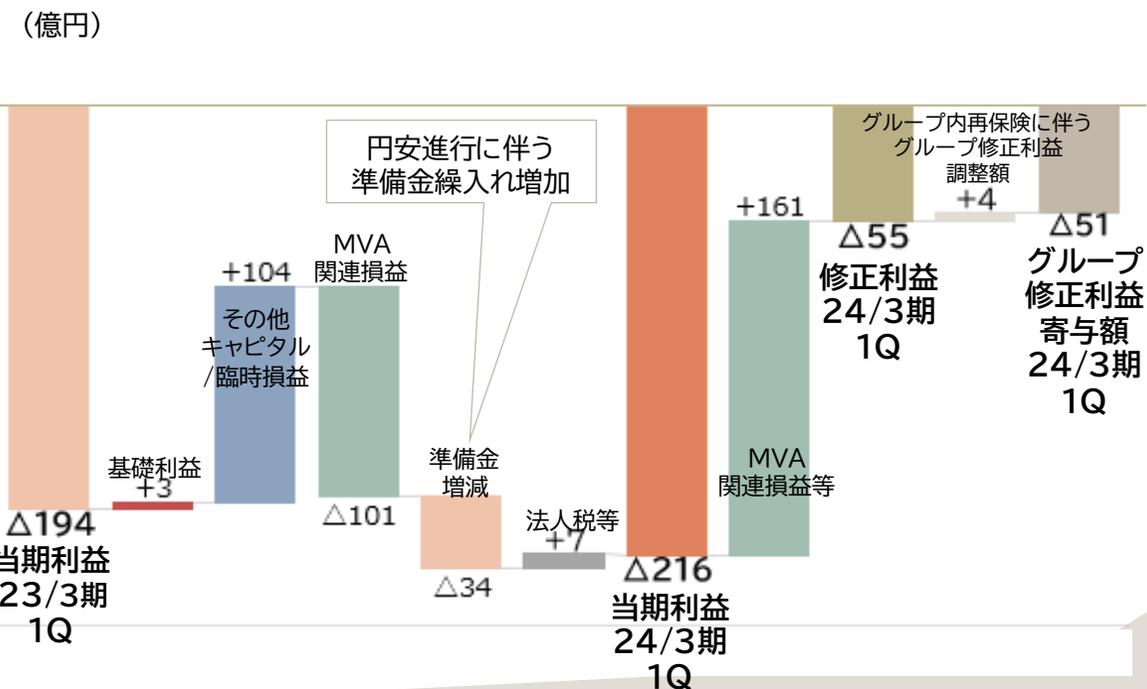
- ▶ 基礎利益は、販売増加に伴う標準責任準備金繰入れによる保険関係損益の減少が継続した影響等により、△24億円(前年同期は△27億円)
- ▶ 当期純利益は、MVA関連損益の悪化や、円安に伴う危険準備金の繰入れ増加等の影響により、△216億円(前年同期は△194億円) MVA関連損益等を除いた修正利益は、△55億円(前年同期は△107億円)

単体業績

(億円)	23/3期 1Q	24/3期 1Q	前年同期比	(%)
保険料等収入	5,999	7,537	+ 1,537	+ 26%
<b>基礎利益</b>	<b>△ 27</b>	<b>△ 24</b>	<b>+ 3</b>	<b>-</b>
順ざや	97	101	+ 4	
保険関係損益等	△ 125	△ 126	△ 1	
<b>キャピタル損益</b>	<b>△ 163</b>	<b>△ 180</b>	<b>△ 17</b>	
MVA関連損益	△ 114	△ 216	△ 101	
その他キャピタル損益(有価証券売却損益等)等	△ 48	36	+ 84	
<b>臨時損益</b>	<b>△ 55</b>	<b>△ 70</b>	<b>△ 15</b>	
危険準備金繰入(△)/戻入額(+)	△ 35	△ 70	△ 34	
MVA関連損益(再保険関連)	-	-	-	
その他臨時損益(再保険関連収支等)	△ 19	0	+ 19	
<b>経常利益(損失)</b>	<b>△ 246</b>	<b>△ 275</b>	<b>△ 28</b>	<b>-</b>
<b>特別損益</b>	<b>△ 15</b>	<b>△ 15</b>	<b>-</b>	
価格変動準備金繰入(△)/戻入額(+)	△ 15	△ 15	-	
法人税等合計	66	74	+ 7	
<b>当期純利益(損失)</b>	<b>△ 194</b>	<b>△ 216</b>	<b>△ 21</b>	<b>-</b>
基礎利益	△ 27	△ 24	+ 3	
その他キャピタル・その他臨時損益等	△ 68	36	+ 104	
MVA関連損益	△ 114	△ 216	△ 101	
危険/価格変動準備金繰入/戻入額・法人税等合計	16	△ 11	△ 27	
(参考)グループ内出再に伴うグループ修正利益調整額	-	4	+ 4	

(億円)	23/3期 1Q	24/3期 1Q	前年同期比	(%)
修正利益	△107	△55	+51	-

当期純利益(損失)の変動要因および修正利益との差異



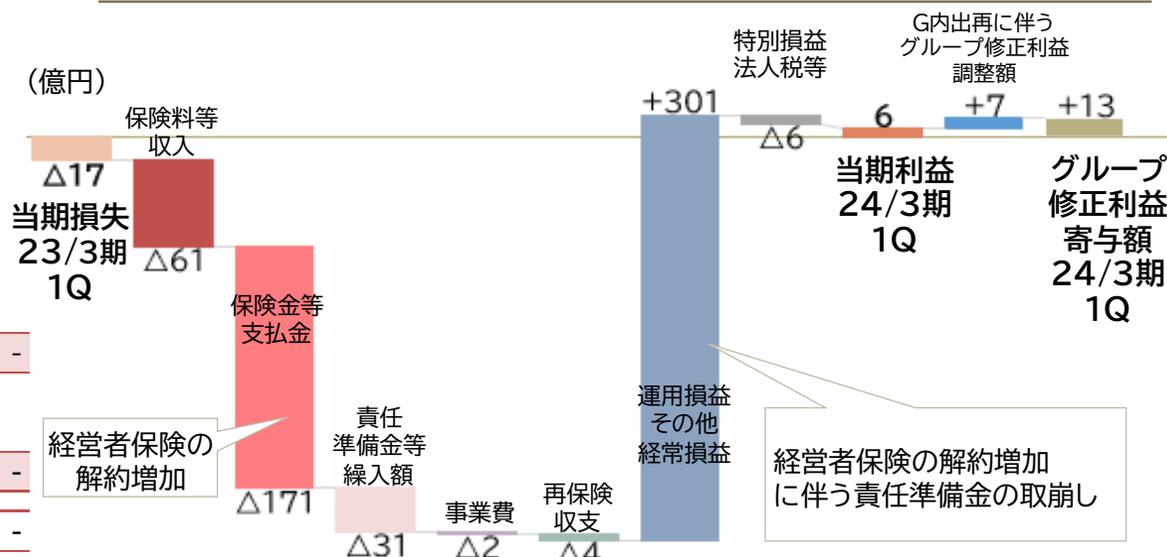
- ▶ 保険料等収入は、医療保険・がん保険の保有契約が増加したものの、経営者保険の解約等により、前年同期比△21%減少
- ▶ 当期純利益は、経営者保険の解約増加等に伴い、保険金等支払金が増加したものの、責任準備金戻入額の増加によるその他経常収益の増加等により、6億円（前年同期は△17億円）

単体業績

(億円)	23/3期 1Q	24/3期 1Q	前年同期比	(%)
保険料等収入(再保険収入を除く)	287	226	△ 61	△ 21%
保険金等支払金(再保険料を除く)	△ 198	△ 369	△ 171	
保険金・年金・給付金	△ 41	△ 32	+ 9	
解約返戻金・その他返戻金	△ 156	△ 337	△ 181	
責任準備金等繰入額	△ 27	△ 59	△ 31	
危険準備金繰入(△)/戻入額(+)	△ 0	△ 0	△ 0	
事業費	△ 82	△ 85	△ 2	
再保険収支	2	△ 1	△ 4	
資産運用損益・その他経常損益	△ 4	296	+ 301	
資産運用損益	1	1	+ 0	
その他経常損益	△ 6	294	+ 300	
経常利益(損失)	△ 23	6	+ 29	-
特別損益	△ 0	△ 0	+ 0	
法人税等合計	5	△ 0	△ 6	
当期純利益(損失)	△ 17	6	+ 23	-
基礎利益	△ 22	7	+ 29	-
(参考)グループ内出再に伴うグループ修正利益調整額	-	7	+ 7	

(億円)	23/3期 1Q	24/3期 1Q	前年同期比	(%)
修正利益	△17	6	+23	-

当期純利益(損失)の変動要因





海外保険事業 – 米プロテクティブ

(23/12期2Q(4-6月)決算は、現地時間8/11の公表を予定)

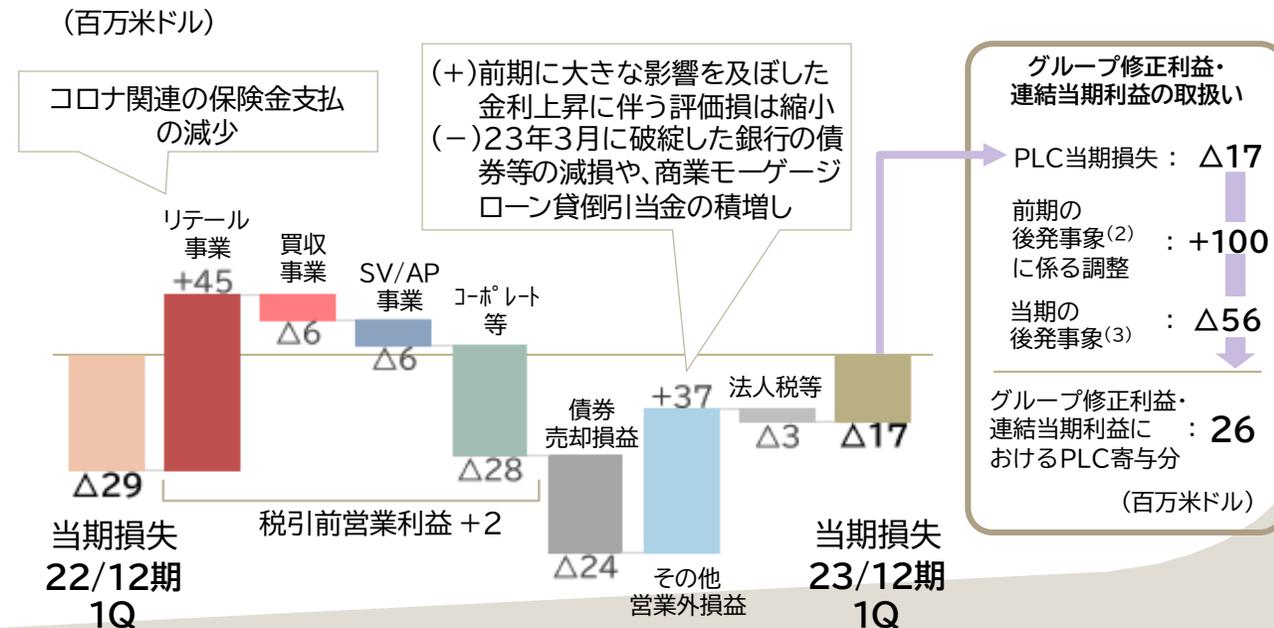
- ▶ 営業利益は、主にリテール事業における保険金支払が減少した一方、コーポレート等における支払利息の増加等により、前年同期比ほぼ横ばい(+3%増加の93百万米ドル)
- ▶ 単体の当期純利益は、23年3月に破綻した銀行の債券等の減損や、商業モーゲージローン貸倒引当金の積増し等があったものの、前年同期に大きな影響を及ぼした金利上昇に伴う評価損が縮小したこともあり、前年同期比でやや改善し△17百万米ドルとなった
- ▶ グループ連結上、23年3月に破綻した銀行等の債券に係る損失△100百万米ドルについては前期に後発事象として計上済みであり、当期には計上しない。一方、23年5月に破綻したファーストリパブリックバンクの債券等に係る損失△56百万米ドルを当期の後発事象として取り込む

単体業績

(百万米ドル)	22/12期 1Q	23/12期 1Q	前年同期比	(%)
保険料等収入	1,629	1,561	△ 68	△ 4%
<b>税引前営業利益<sup>(1)</sup></b>	<b>91</b>	<b>93</b>	<b>+ 2</b>	<b>+ 3%</b>
リテール保険&年金	△ 27	17	+ 45	-
買収	77	70	△ 6	△ 9%
ステーブルバリュー(SV)	42	37	△ 4	△ 11%
アセットプロテクション(AP)	14	11	△ 2	△ 19%
コーポレート等	△ 16	△ 44	△ 28	-
<b>営業外損益(償却調整後)</b>	<b>△ 128</b>	<b>△ 115</b>	<b>+ 13</b>	
債券売却損益	4	△ 20	△ 24	
債券評価損・株式評価損益等	△ 92	△ 118	△ 25	
商業モーゲージローン貸倒引当金増減	20	△ 39	△ 59	
修正共同保険式再保険に関する損益	△ 93	13	+ 107	
デリバティブ損益(変額/定額年金等)	108	13	△ 95	
市場変動に伴う変額商品のDAC償却等の変動	△ 20	8	+ 28	
営業外損益に係るDAC等償却の変動	△ 55	27	+ 82	
法人税等	7	4	△ 3	
<b>当期純利益(損失)</b>	<b>△ 29</b>	<b>△ 17</b>	<b>+ 12</b>	<b>-</b>
当期純利益(損失) ※円換算後: 億円	△ 36	△ 23	+ 12	-
決算為替レート(対円)	122.39	133.53	+ 11.14	+ 9%

(億円)	22/12期 1Q	23/12期 1Q	前年同期比	(%)
修正利益	△36	△23	+12	-

当期純利益(損失)の変動要因



(1) 純利益から資産運用やデリバティブにおけるキャピタル損益を控除した利益指標

(2) 連結上、前年度に後発事象として計上済みの損失額を調整(PLC単体では同損失額が23/12期1Q利益に反映されている)。23年3月に破綻したシリコンバレーバンク・シグネチャーバンクの債券、及び無価値となったクレディ・スイスのAT1債に関するもの

(3) 23年5月に破綻したファーストリパブリックバンクの債券等に係る損失のうち23年4月-6月に帰属するものについて、連結上、当期の後発事象として反映



- ▶ 基礎的収益力は、既存の保障事業および前期に買収したTLIS(旧Westpac Life)の事業が好調に推移し前年同期<sup>(1)</sup>比+81%の133百万豪ドル
- ▶ 当期純利益は、基礎的収益力の増益に加え、金利上昇に伴う資産・保険負債の変動が前期に引き続きポジティブに寄与し、前年同期<sup>(1)</sup>比+32%の170百万豪ドル
- ▶ なお、TALは当期よりIFRS17を適用し、主に繰延新契約費の償却がなくなること等によって基礎的収益力が一定程度増加

単体業績

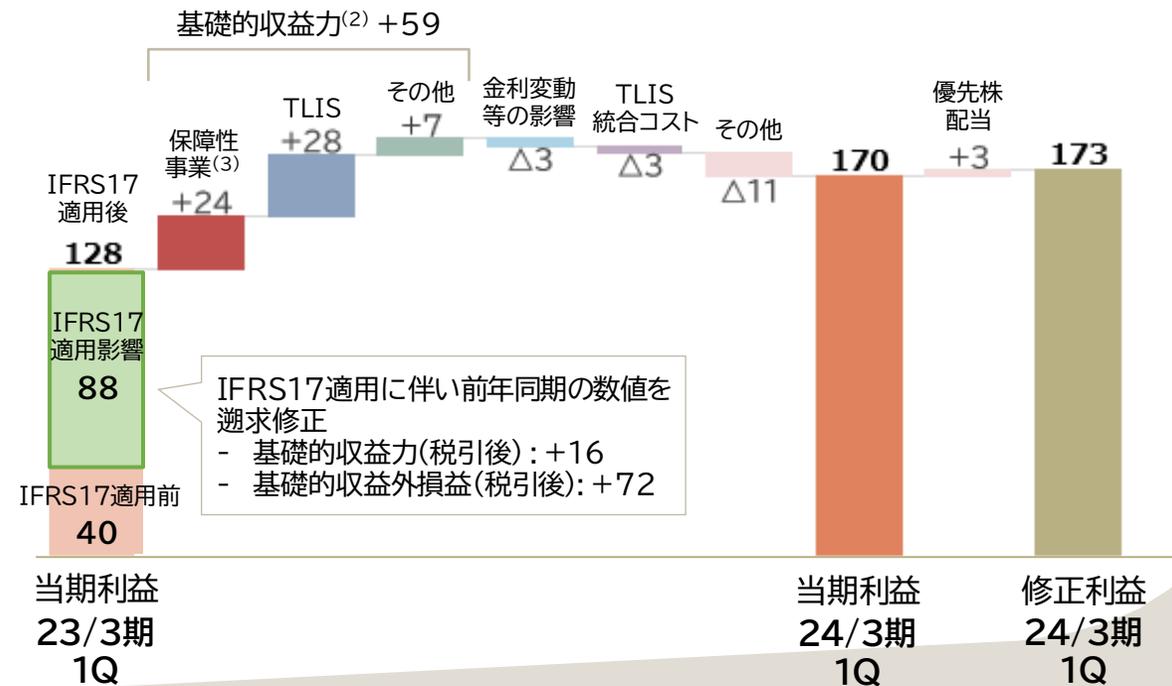
(百万豪ドル)	23/3期 1Q <sup>(1)</sup>	24/3期 1Q	前年同期比	(%)
保険料等収入	1,729	2,168	+ 439	+ 25%
<b>基礎的収益力(税引後)<sup>(2)</sup></b>	<b>73</b>	<b>133</b>	<b>+ 59</b>	<b>+ 81%</b>
保障事業 <sup>(3)</sup>	80	104	+ 24	+ 31%
TLIS(旧Westpac Life)	-	28	+ 28	-
その他(基礎的項目)	△ 6	0	+ 7	-
<b>基礎的収益外損益(税引後)</b>	<b>54</b>	<b>36</b>	<b>△ 18</b>	
金利変動等に伴う資産・保険負債の変動	65	62	△ 3	
TLIS統合コスト	△ 8	△ 11	△ 3	
優先株配当等	△ 2	△ 4	△ 2	
その他	0	△ 9	△ 9	
<b>当期純利益(損失)</b>	<b>128</b>	<b>170</b>	<b>+ 41</b>	<b>+ 32%</b>
当期純利益(損失) ※円換算後: 億円	120	163	+42	+ 35%
決算為替レート(対円)	93.90	95.77	+1.87	+ 2%

(参考: IFRS17を遡及適用しない場合の前年同期利益)

	23/3期 1Q
基礎的収益力(税引後) <sup>(2)</sup>	57百万豪ドル
当期純利益(損失)	40百万豪ドル
修正利益	40億円

(億円)	23/3期 1Q <sup>(1)</sup>	24/3期 1Q	前年同期比	(%)
修正利益	123	166	+43	+35%

(百万豪ドル) 当期純利益(損失)の変動要因および修正利益との差異



(1) 24/3期1QからのIFRS17適用に伴い、前年同期(23/3期1Q)の数値についてもIFRS17ベースに遡及修正しています。

(2) 従来は、豪TALよりグループ会社(DL)に再保険(出再)を行ったことに伴う損益を基礎的収益力(税引後)に含め、基礎的収益外損益(税引後)から控除する取扱いをしていましたが、23/3期4Qより当該損益は基礎的収益力(税引後)に含めない取扱いに変更し、過年度数値も合わせて修正しています。

(3) 前期まで個人保険・団体保険として開示していた基礎的収益力について、24/3期1Qより保障事業として統合し、過年度数値も合わせて修正しています。

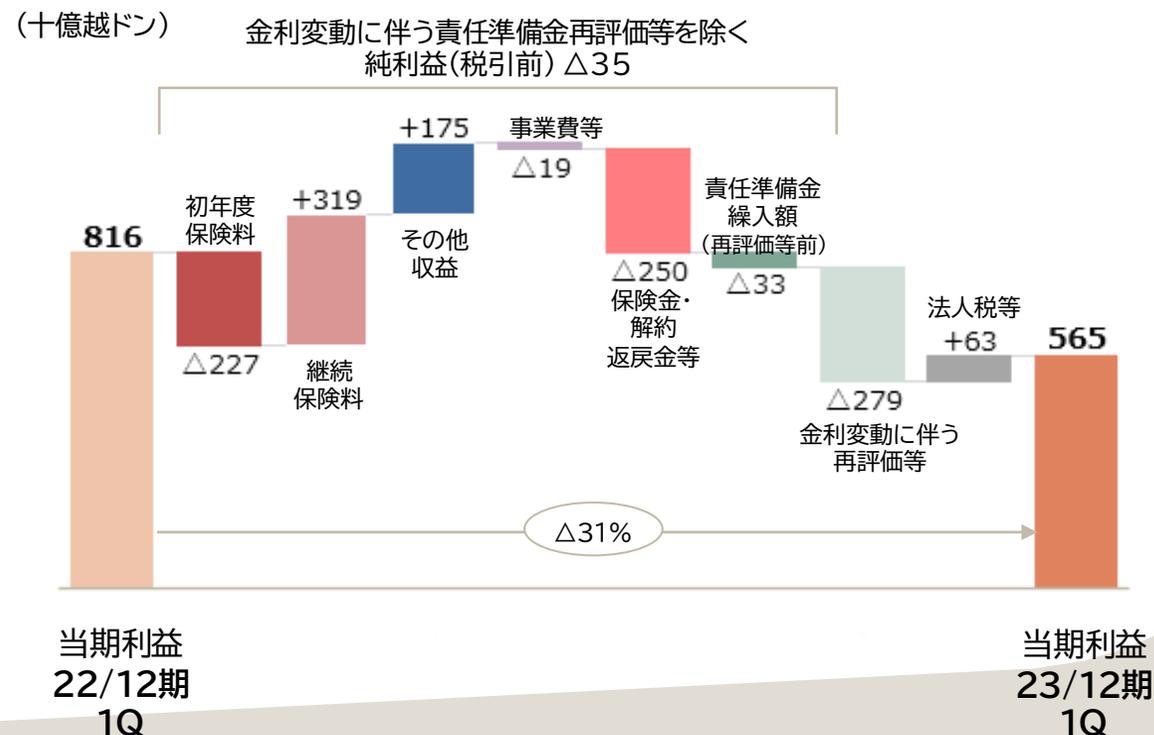
- ▶ 業界全体の銀行窓販チャネルのモメンタム低下により、初年度保険料は前年同期比で減少したものの、継続保険料の増加により、保険料等収入は前年同期比+2%増加の4,721十億越ドン
- ▶ 当期純利益は、金利低下に伴うユニバーサル保険の責任準備金積立増加等により、前年同期比△31%減の565十億越ドン

単体業績

(十億越ドン)	22/12期 1Q	23/12期 1Q	前年同期比	(%)
保険料等収入(再保険収入を除く)	4,629	4,721	+ 91	+ 2%
初年度保険料	1,360	1,133	△ 227	△ 17%
継続保険料 <sup>(1)</sup>	3,268	3,588	+ 319	+ 10%
その他収益	410	585	+ 175	
資産運用収益等	542	726	+ 184	
再保険収支	△ 131	△ 140	△ 8	
事業費等	△ 1,947	△ 1,967	△ 19	
初年度販売手数料・経費等	△ 1,511	△ 1,452	+ 58	
継続手数料・事務管理費	△ 436	△ 514	△ 77	
保険金・解約返戻金等	△ 569	△ 819	△ 250	
責任準備金繰入額等	△ 1,500	△ 1,813	△ 312	
責任準備金繰入額(再評価等考慮前)	△ 1,537	△ 1,570	△ 33	
金利変動に伴う責任準備金再評価等	36	△ 242	△ 279	
法人税等	△ 205	△ 141	+ 63	
<b>当期純利益(損失)</b>	<b>816</b>	<b>565</b>	<b>△ 251</b>	<b>△ 31%</b>
当期純利益(損失) ※円換算後: 億円	44	32	△ 11	△ 27%
決算為替レート(対円)	0.0054	0.0057	+ 0.0003	+ 6%
金利変動に伴う責任準備金再評価等を除く純利益(税引後)	787	759	△ 28	△ 4%

(億円)	22/12期 1Q	23/12期 1Q	前年同期比	(%)
修正利益	44	32	△11	△27%

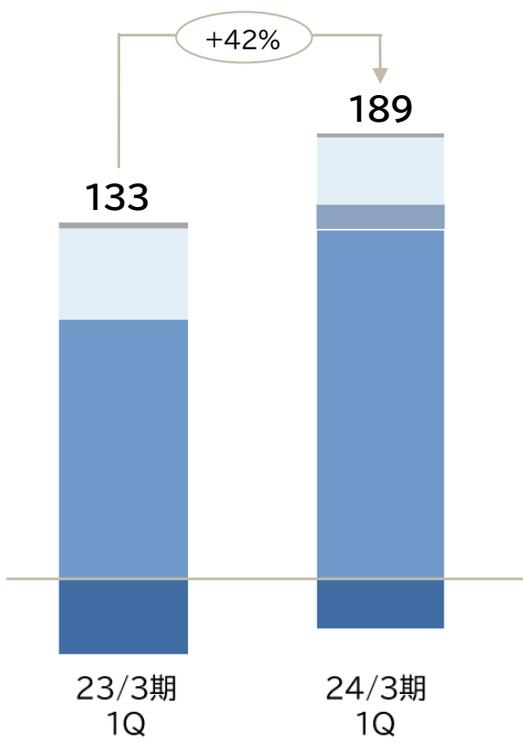
当期純利益(損失)の変動要因



(1) 契約より2年目以降の保険料収入

- ▶ 海外保険事業の修正利益は、TALにおいて、既存の保障事業および前期に買収したTLIS(旧Westpac Life)の事業が好調に推移し大幅増益となったほか、PLCの評価性損失(金利上昇に伴うもの)の縮小やPNZの利益貢献の開始もあり、前年同期比+42%増の189億円
- ▶ アセットマネジメント事業の修正利益は、収益性の高い商品の構成比率低下等に伴う営業収入の低下等により、前年同期比△29%減の8億円

海外保険事業 修正利益合計

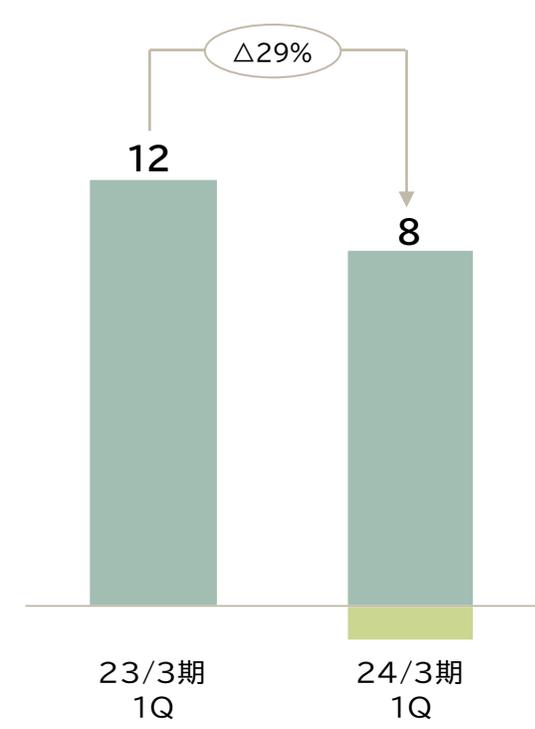


(億円)	23/3期 1Q <sup>(1)</sup>	24/3期 1Q	増減(%)
PLC <sup>(2)</sup>	△ 36	△ 23	-
TAL	123	166	+ 35%
PNZ	-	12	-
DLVN <sup>(2)</sup>	44	32	△ 27%
他子関連 <sup>(2)</sup>	2	1	△ 22%
	<b>133</b>	<b>189</b>	<b>+ 42%</b>

※他子関連会社はDLKH・DLMM・SUD・PDL・OLIの5社

■ PLC ■ TAL ■ PNZ  
■ DLVN ■ 他子関連

その他事業(アセットマネジメント事業) 修正利益合計



(億円)	23/3期 1Q	24/3期 1Q	増減(%)
VTX	-	△ 1	-
AMOne	12	10	△ 17%
	<b>12</b>	<b>8</b>	<b>△ 29%</b>

[参考] 預り運用資産(兆円)

	23/3期 1Q	24/3期 1Q	増減(%)
VTX	-	0	-
AMOne	62	65	+ 5%

※AMOneは当社の持分法適用関連会社

■ VTX ■ AMOne

(1) 24/3期1QからTAL・PNZがIFRS17を適用したことに伴い、前年同期(23/3期1Q)の数値についてもIFRS17ベースに遡及修正しています(海外保険事業全体の数値についても遡及修正を反映しています)

(2) 決算日が12月31日の子関連会社はPLC・DLVN・DLKH・DLMM・PDL・OLIの6社です

グループEEV  
(European Embedded Value)

# EEV – ヨーロピアン・エンベディッド・バリュー (1)

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

その他事業

Dai-ichi Life Holdings

▶ グループEEVは、DLにおいて株価上昇により修正純資産が増加したこと等を背景に、前期末比 約+3%(+2,300億円)増加の約7兆5,800億円

## 第一生命グループ(億円)

(億円)	23/3末	23/6末 (概算値)	増減
第一生命グループEEV	73,490	約75,800	約+2,300
対象事業(covered business)のEEV <sup>(1)</sup>	75,121	約75,600	約+500
修正純資産	47,509	約46,200	約△1,300
保有契約価値	27,612	約29,400	約+1,800
対象事業以外の純資産等に係る調整 <sup>(2)</sup>	△1,631	約100	約+1,800

[参考] 現地通貨建

(億円)	23/3末	23/6末 (概算値)	増減
DL	51,602	約51,000	約△600
修正純資産	36,348	約38,500	約+2,100
保有契約価値	15,254	約12,500	約△2,700
DFL	5,637	約6,000	約+300
修正純資産	1,098	約400	約△700
保有契約価値	4,538	約5,600	約+1,100

(億円)	22/12末	23/3末 (概算値)	増減
米PLC	7,611	約7,900	約+300
修正純資産	4,854	約4,700	約△100
保有契約価値	2,756	約3,100	約+400
豪TAL	5,741	約5,900	約+100
修正純資産	4,030	約1,100	約△2,900
保有契約価値	1,711	約4,800	約+3,000

(億円)	22/12末	23/3末 (概算値)	増減
米PLC	5,735	約5,900	約+200
修正純資産	3,658	約3,500	約△100
保有契約価値	2,077	約2,300	約+300
豪TAL	6,401	約6,100	約△300
修正純資産	4,493	約1,200	約△3,300
保有契約価値	1,907	約5,000	約+3,100

(米PLC: 百万米ドル 豪TAL: 百万豪ドル)

(1) 対象事業(covered business)とは、EEV原則で定められているEV手法を適用した範囲のことで、EEV原則では、対象事業のEEVを開示することを求めています  
第一生命グループでは従前は、第一生命グループが行うすべての事業を対象事業としていましたが、2016年10月1日付の持株会社体制移行後は、生命保険事業を行う子会社(DL、DFL、NFL、米PLC、豪TAL、PNZ(ニュージーランド)、DLVN(ベトナム)およびこれらの子会社)を対象事業としました。DLReを活用したグループ内再保険は元受会社に含めています

(2) 「対象事業以外の純資産等に係る調整」には、第一生命ホールディングスの単体貸借対照表の純資産の部(23/3末:13,111億円、23/6末:約14,000億円)、第一生命ホールディングスの生命保険事業子会社7社に対する出資に係る調整(23/3末:△15,709億円、23/6末:約△15,200億円)、第一生命ホールディングスが保有する資産・負債を時価評価する調整が含まれます

# 資産・負債の対応を考慮したEEVの再分類

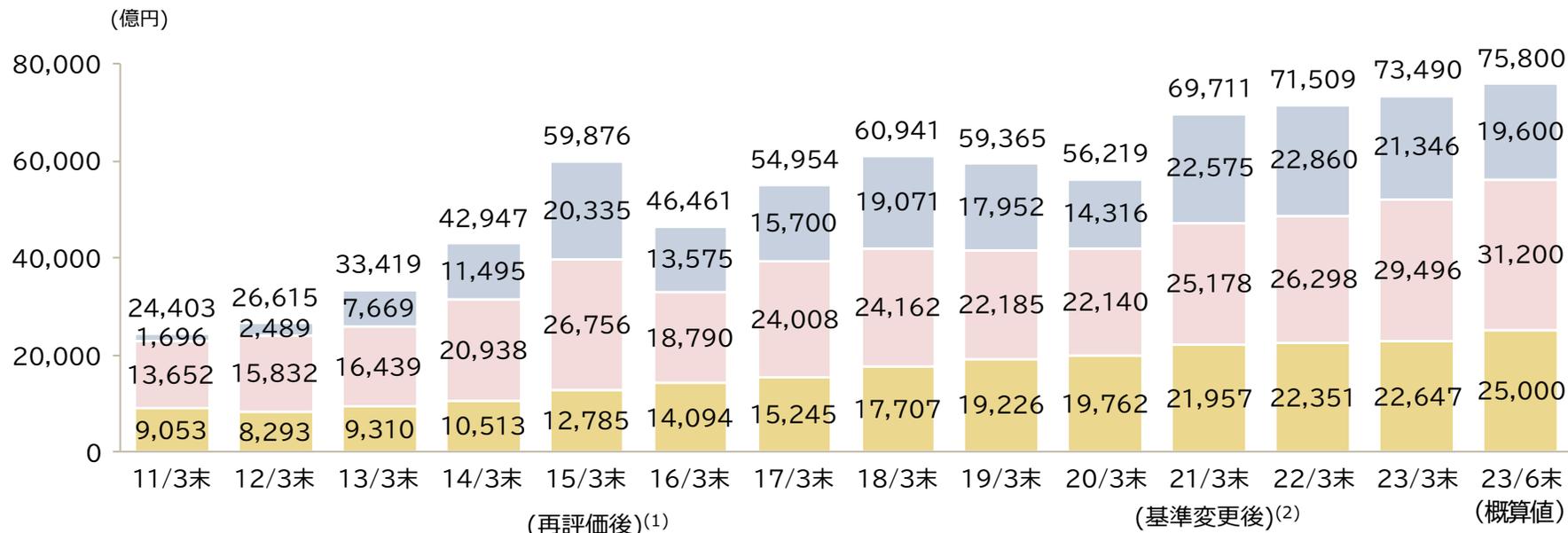
## 第一生命グループのEEV(億円)

(億円)	23/3末	23/6末 (概算値)	増減
<b>第一生命グループEEV</b>	<b>73,490</b>	<b>約75,800</b>	<b>約+2,300</b>
対象事業(covered business)のEEV	75,121	約75,600	約+500
修正純資産	47,509	約46,200	約△1,300
保有契約価値	27,612	約29,400	約+1,800
対象事業以外の純資産等に係る調整	△1,631	約100	約+1,800

## 資産・負債の対応を考慮した再分類

(億円)	23/3末	23/6末 (概算値)	増減
<b>第一生命グループEEV</b>	<b>73,490</b>	<b>約75,800</b>	<b>約+2,300</b>
確定利付資産以外の含み損益等 <sup>(3)</sup>	21,346	約25,000	約+3,700
保有契約価値+確定利付資産の含み損益等 <sup>(4)</sup>	29,496	約31,200	約+1,700
純資産等+負債中の内部留保 <sup>(5)</sup>	22,647	約19,600	約△3,100

## 資産・負債の対応を考慮した再分類による第一生命グループEEVの推移



保有契約価値+含み損益等:  
保険契約の保有により生じる将来利益

確定利付資産以外の含み損益等<sup>(3)</sup>

保有契約価値+確定利付資産の含み損益等<sup>(4)</sup>

純資産等+負債中の内部留保<sup>(5)</sup>  
: 実現利益の累積額に相当

(1) 終局金利を用いた方法による再評価後の数値を記載  
 (2) 21/3期より基準変更(円金利の超長期補外のための終局金利等の変更、DFLの負債評価に用いる割引率への社債スプレッドの反映)を実施  
 (3) DLが保有する確定利付資産以外の資産(株式、外貨建債券(ヘッジ外債を除く)、不動産等)の含み損益等の額を計上  
 (4) 保有契約価値に、DLの確定利付資産ならびにDFLおよびNFLの資産の含み損益等を加算・調整した額を計上  
 本項目は、未実現利益のうち、主に金利の影響を受ける部分であり、金利水準等の変化に応じた、保有契約価値および確定利付資産の含み損益等の変動額は、お互いに相殺関係にあります  
 (5) 対象事業のEEVの修正純資産に対象事業以外の純資産等に係る調整を反映し、含み損益等を除いた額を計上

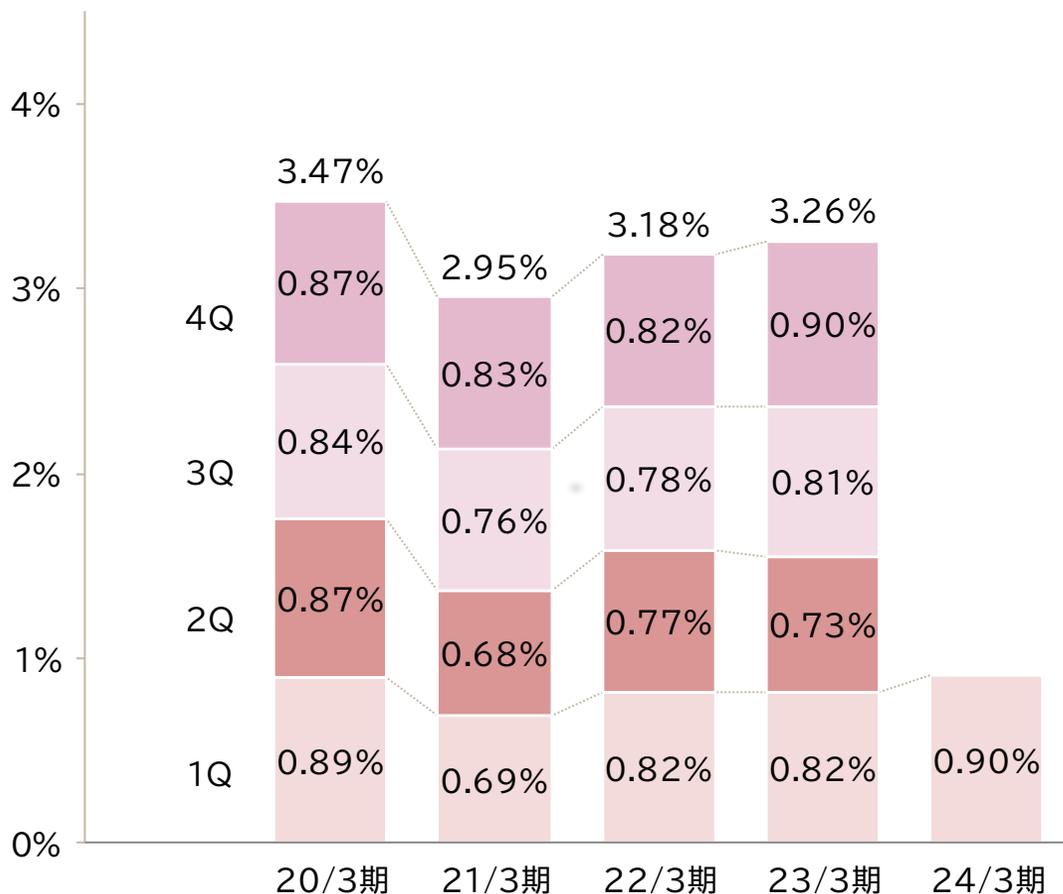
# 参考データ

# [第一生命] 営業関連指標 – 解約失効・営業職数および生産性

## 解約失効(個人保険・個人年金 年換算保険料ベース)

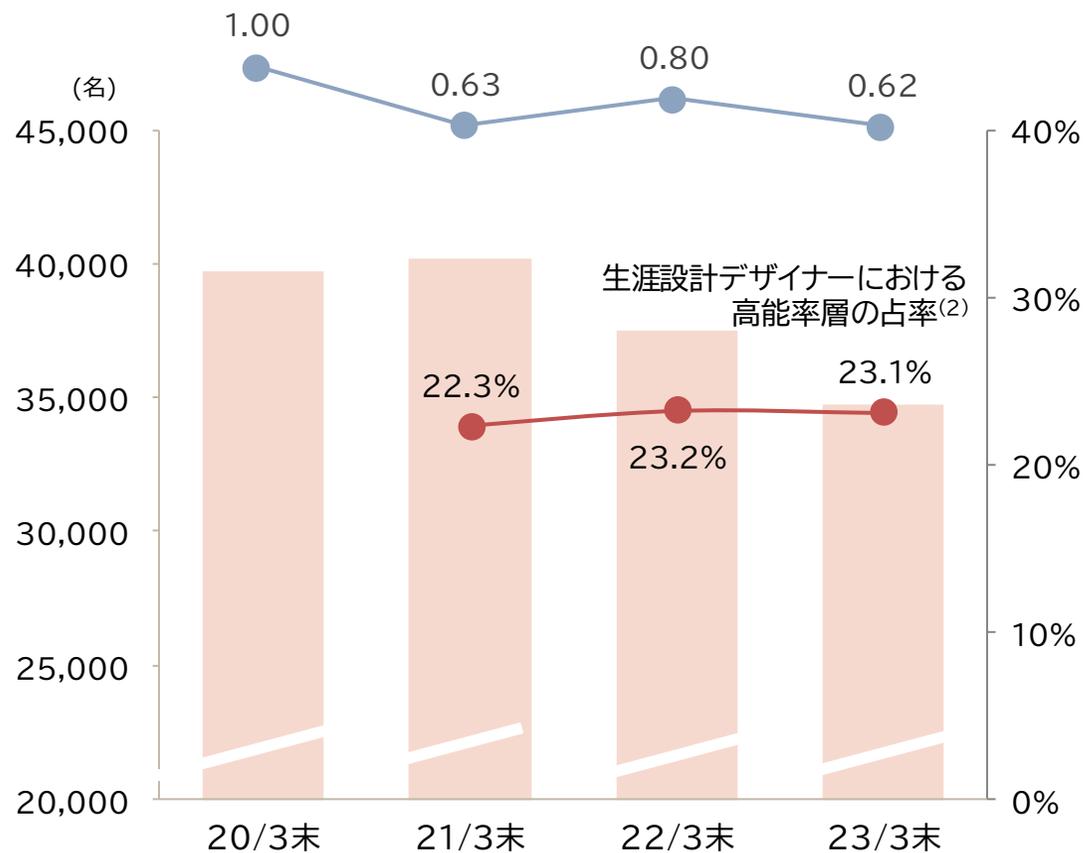
### 解約失効率

(解約失効年換算保険料/年度始保有契約年換算保険料)



## 生涯設計デザイナーの営業生産性と高能率層の占有率

一人あたり営業収益価値<sup>(1)</sup>  
(20/3末=1として指数化)



[参考]生涯設計デザイナー数(ライフプロフェッショナル職を含む)

(1) 各期の営業収益価値(営業部門の獲得収益を表す当社独自の指標であり、経済環境の変動要因を除外した新契約価値に相当)を分子、入社初年度を除く生涯設計デザイナー数を分母として計算

(2) 所定の資格水準を満たす、お客さまに対するコンサルティング能力の高い生涯設計デザイナーの割合です

# [第一生命] 資産運用の状況① – 資産運用収益・費用の内訳

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

その他事業



## 利息・配当金等収入の内訳

(億円)	23/3期 1Q	24/3期 1Q	前年同期比	(%)
<b>利息・配当金等収入</b>	<b>2,151</b>	<b>1,724</b>	<b>△ 426</b>	<b>△ 20%</b>
公社債	677	641	△ 35	△ 5%
株式	88	70	△ 17	△ 20%
外国証券	1,006	637	△ 369	△ 37%
その他の証券	91	56	△ 35	△ 39%
貸付金	95	123	+ 28	+ 30%
不動産	173	167	△ 5	△ 3%

[参考] 23/3期 有価証券運用利回り

(億円)	利息・配当金等収入	日々平均残高	利回り <sup>(1)</sup>
<b>一般勘定計</b>	<b>8,048</b>	<b>328,138</b>	<b>2.45%</b>
公社債	2,669	171,875	1.55%
株式	752	12,975	5.80%
外国証券	3,179	73,621	4.32%
その他の証券	253	7,613	3.33%
貸付金	417	26,210	1.59%
不動産 <sup>(2)</sup>	689	8,955	7.70%

(1) 利息・配当金等収入を分子、日々平均残高を分母として計算

(2) 投資用不動産

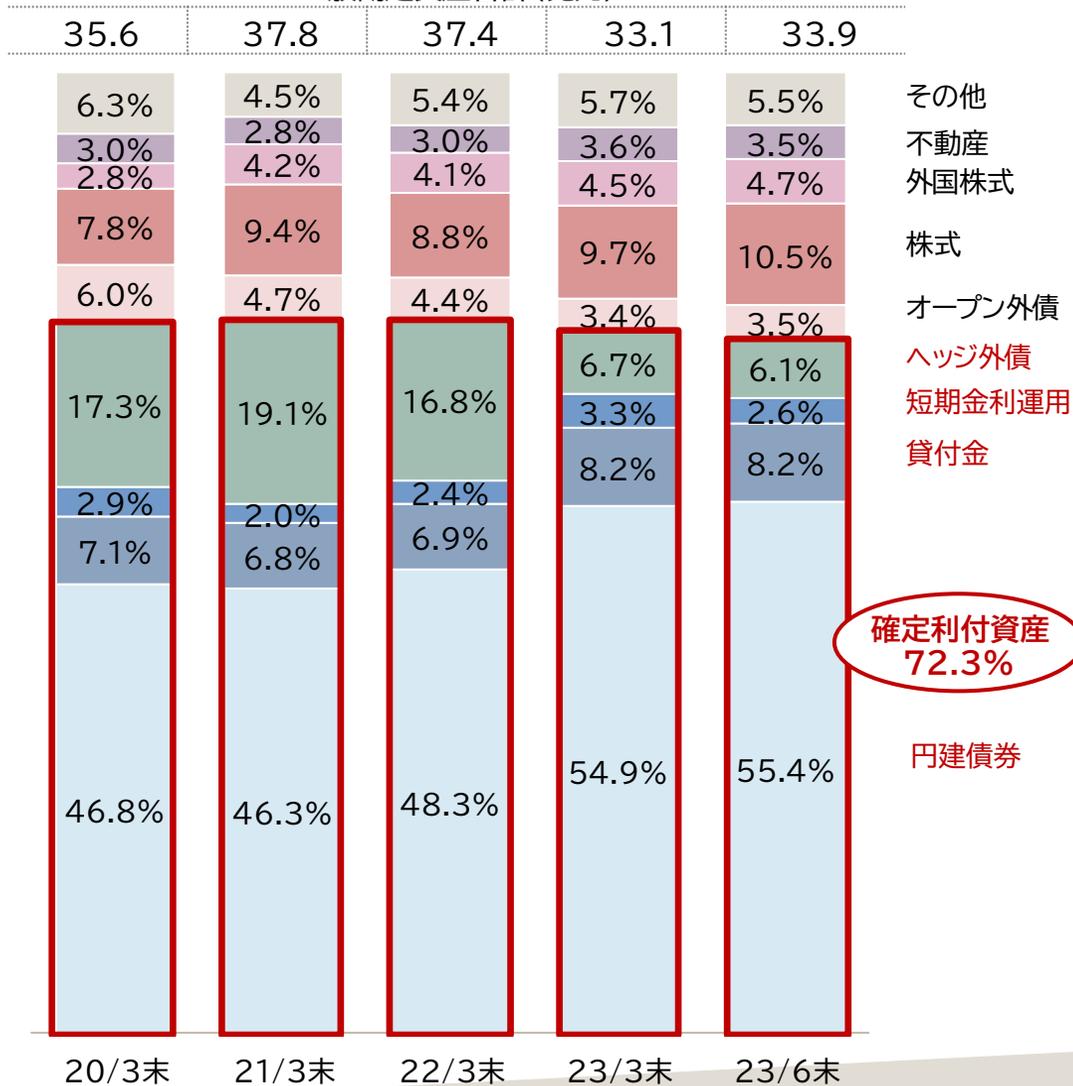
## 有価証券売却損益・有価証券評価損の内訳

(億円)	23/3期 1Q	24/3期 1Q	前年同期比	(%)
<b>有価証券売却益</b>	<b>1,633</b>	<b>1,291</b>	<b>△ 342</b>	<b>△ 21%</b>
公社債	209	92	△ 117	△ 56%
株式	433	672	+ 238	+ 55%
外国証券	954	526	△ 428	△ 45%
その他の証券	35	-	△ 35	△ 100%
<b>有価証券売却損</b>	<b>1,055</b>	<b>595</b>	<b>△ 460</b>	<b>△ 44%</b>
公社債	84	6	△ 77	△ 92%
株式	14	4	△ 9	△ 67%
外国証券	902	563	△ 338	△ 38%
その他の証券	54	20	△ 34	△ 63%
<b>有価証券売却損益</b>	<b>578</b>	<b>695</b>	<b>+ 117</b>	<b>+ 20%</b>
<b>有価証券評価損</b>	<b>37</b>	<b>6</b>	<b>△ 30</b>	<b>△ 83%</b>
公社債	-	-	-	-
株式	15	3	△ 11	△ 78%
外国証券	21	2	△ 18	△ 87%
その他の証券	-	-	-	-

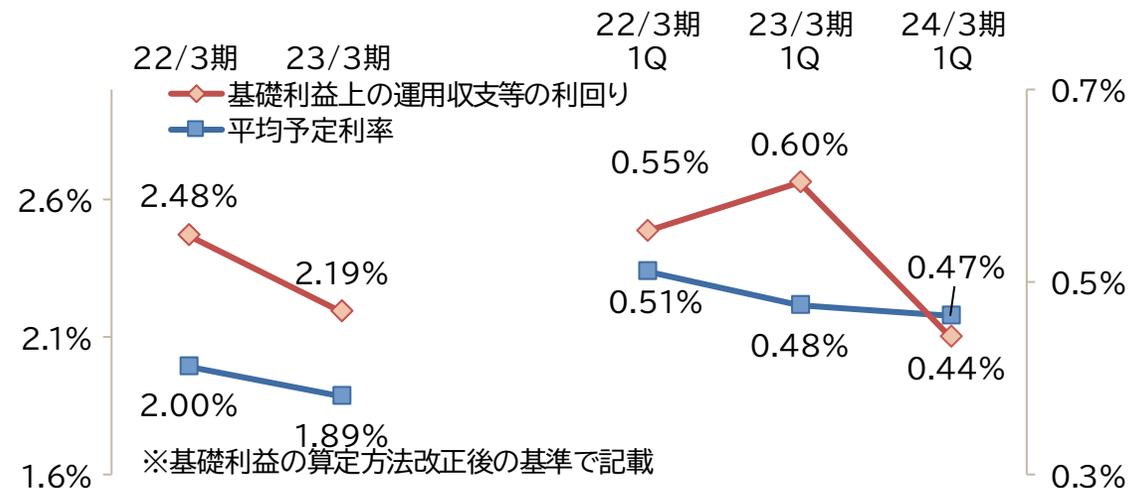
# [第一生命] 資産運用の状況② – 運用資産構成・資産運用利回りと平均予定利率

## 運用資産の構成(一般勘定)<sup>(1)</sup>

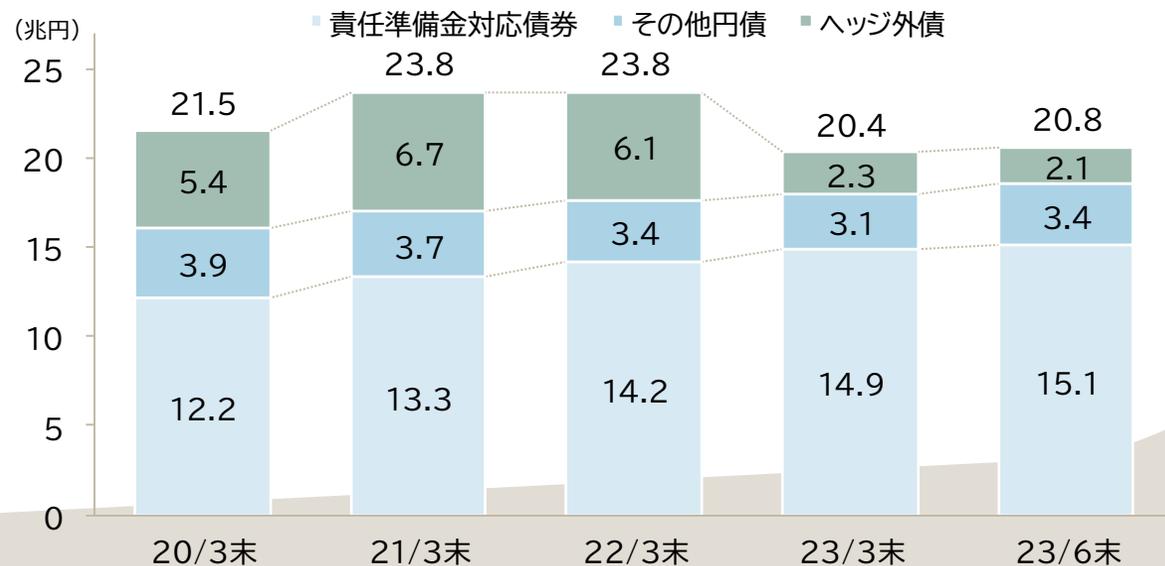
一般勘定資産合計(兆円)



## 資産運用利回りと平均予定利率



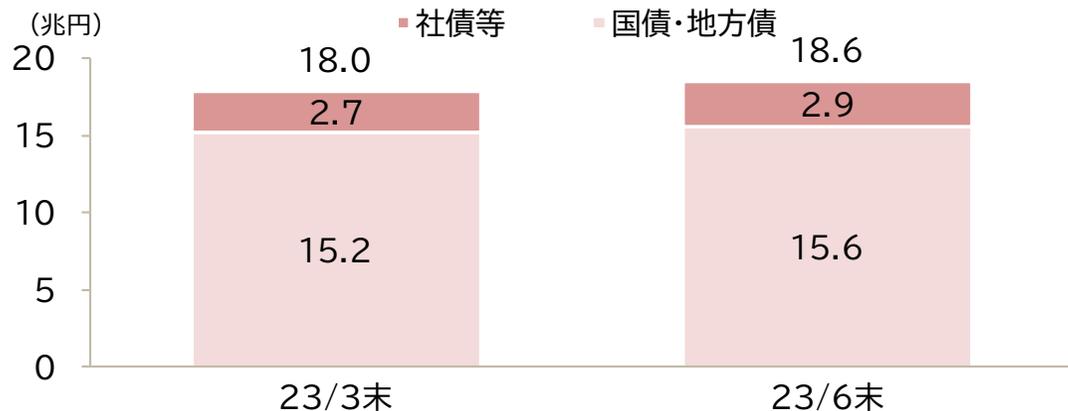
## 確定利付資産における債券積増し状況<sup>(2)</sup>



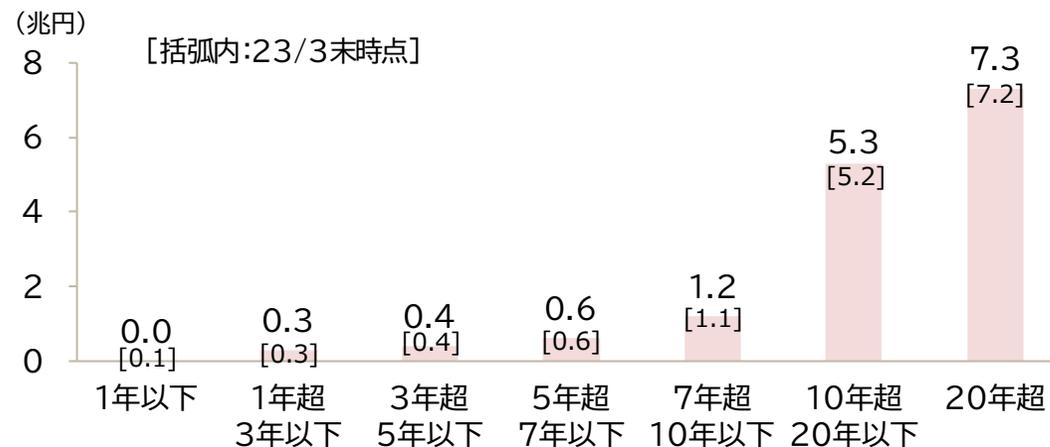
(1) 貸借対照表価額ベース (2) 簿価ベース

# 【第一生命】資産運用の状況③ – 円建・外貨建債券の状況

### 円建債券の内訳<sup>(1)</sup>

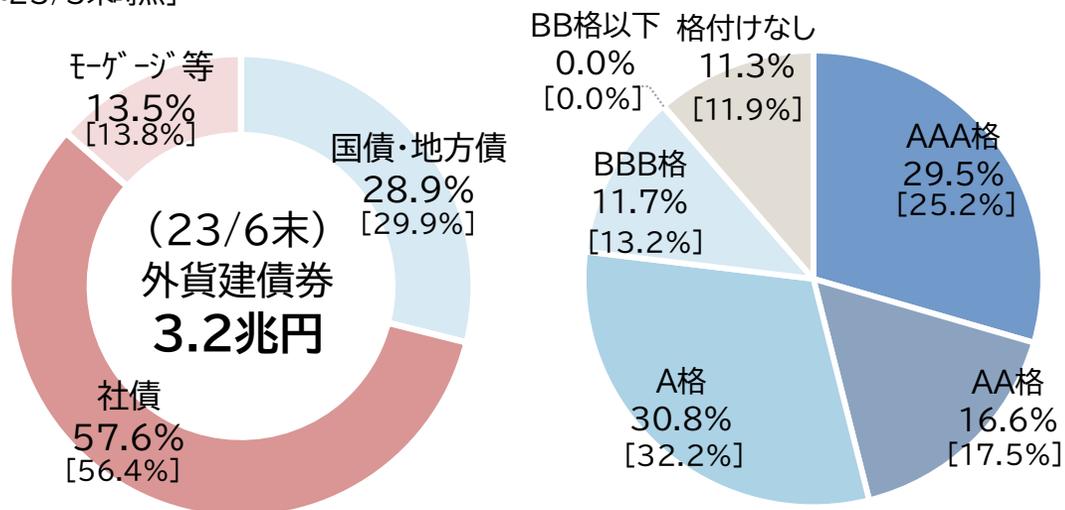


### 国債の残存期間別残高<sup>(2)</sup> (23/6末)

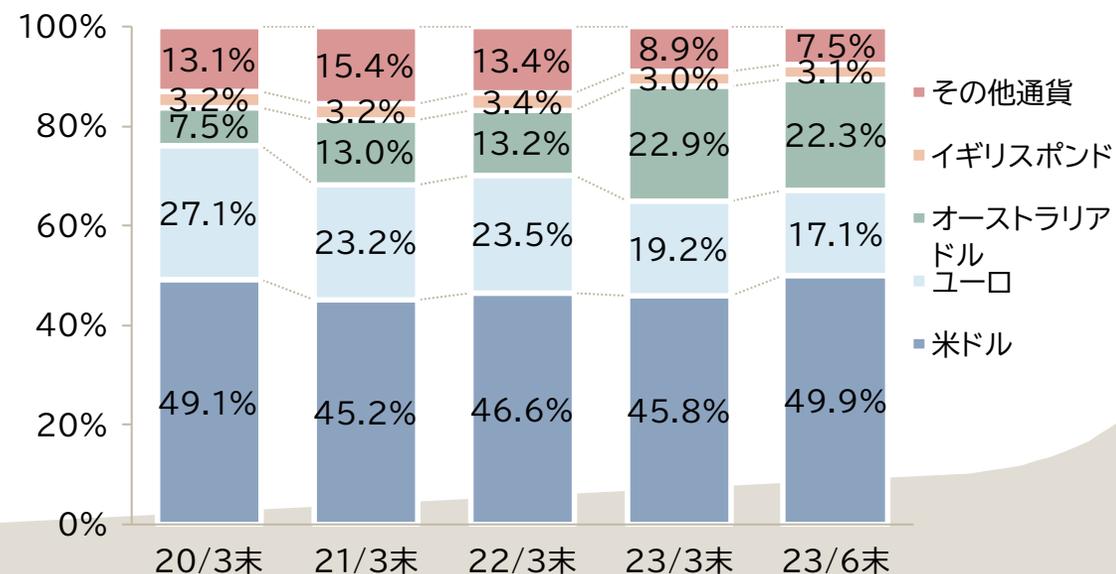


### 外貨建債券の内訳<sup>(2)(3)</sup> (23/6末)

[括弧内:23/3末時点]



### 外貨建債券の通貨別構成<sup>(2)</sup>



(1)簿価ベース  
(2)貸借対照表価額ベース  
(3)格付けはS&P・Moody'sの2社の格付け機関による格付けの中間の評価を採用、モーゲージ等を除く

# [第一生命] 健全性指標 – 含み損益とソルベンシー・マージン比率

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

その他事業

Dai-ichi Life Holdings

## 含み損益(一般勘定)の状況

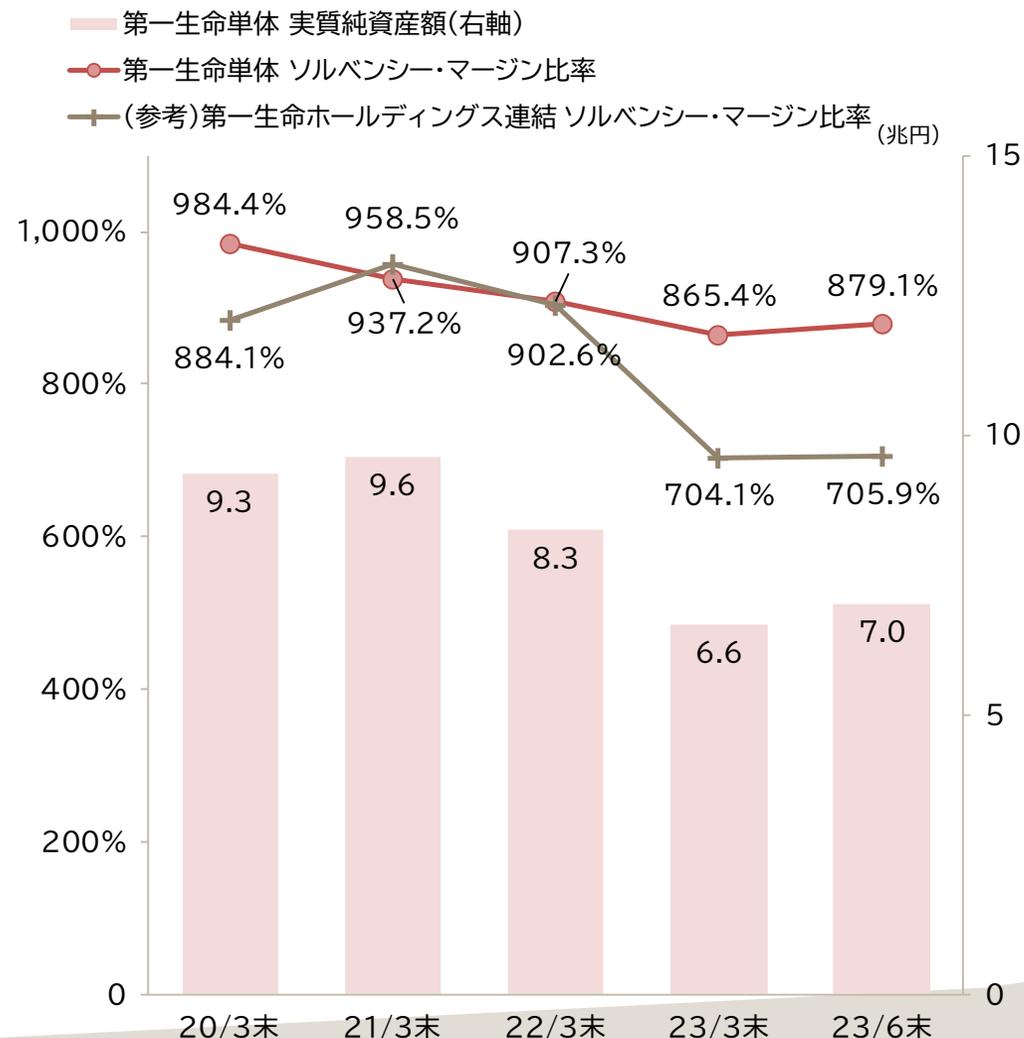
(億円)	23/3末	23/6末	前期末比	(%)
<b>有価証券</b>	<b>26,594</b>	<b>32,413</b>	<b>+ 5,819</b>	<b>+ 22%</b>
国内債券	6,626	7,250	+ 624	+ 9%
外国債券	△ 1,101	△ 489	+ 611	-
うち為替ヘッジ付外貨建債券	△ 1,286	△ 1,166	+ 119	-
国内株式	19,474	23,332	+ 3,857	+ 20%
外国株式	1,489	2,197	+ 708	+ 48%
不動産	5,234	5,261	+ 26	+ 1%
<b>一般勘定資産合計</b>	<b>31,417</b>	<b>37,005</b>	<b>+ 5,588</b>	<b>+ 18%</b>

### 含み損益の市場感応度<sup>(1)</sup>

### 含み損益ゼロ水準<sup>(2)</sup>

国内債券	10年国債利回り10bpの変動で 2,900億円の増減※ (2023年3月末:2,800億円) ※その他有価証券区分:100億円の増減 (2023年3月末:100億円)	10年国債利回り 0.6%※ (2023年3月末:0.6%) ※その他有価証券区分:1.2% (2023年3月末:1.1%)
国内株式	日経平均株価1,000円の変動で 1,000億円の増減 (2023年3月末:1,100億円)	日経平均株価 ¥11,200 (2023年3月末:¥10,700)
外国証券	ドル/円1円の変動で 160億円の増減 (2023年3月末:160億円)	ドル/円 \$1 = ¥123 (2023年3月末:¥119)

## ソルベンシー・マージン比率および実質純資産額

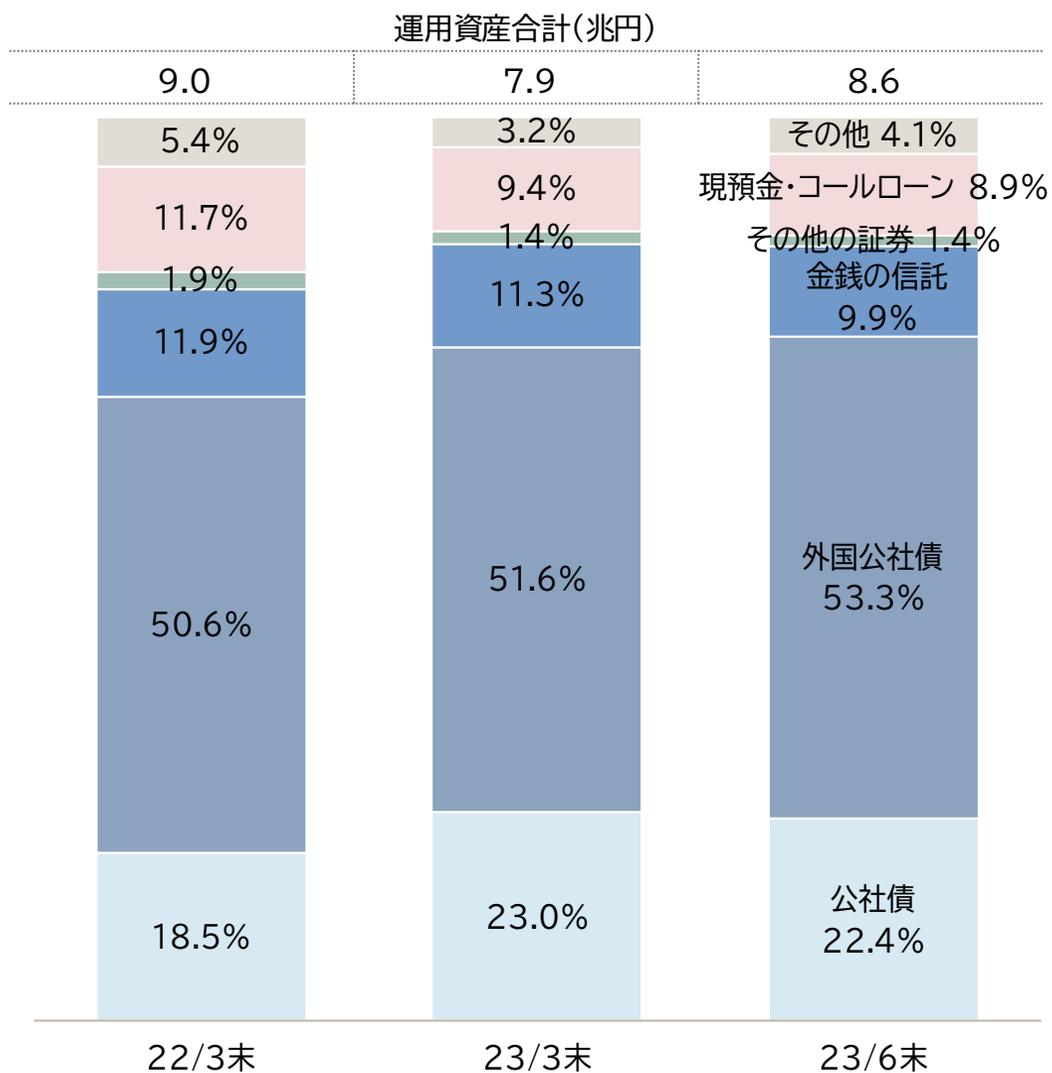


(1)各指標に対応する資産の時価総額の感応度

(2)各指標に対応する資産の含み損益がゼロとなる水準であり、外国証券はドル円換算にて算出した、為替要因のみの含み損益がゼロになる水準

# [第一フロンティア生命] 資産運用の状況 – 運用資産構成

## 運用資産の構成(一般勘定) (1)

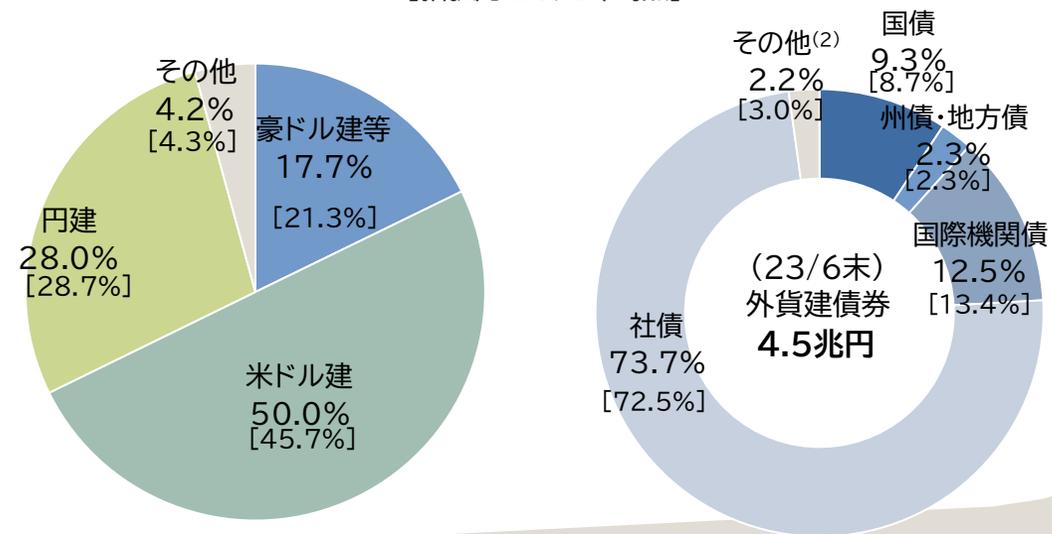


## 保有目的区分別有価証券の状況 (23/6末)

(億円)	簿価	時価	含み損益
責任準備金対応債券	47,699	44,874	△ 2,825
その他有価証券	19,903	19,095	△ 808
公社債	4,668	4,615	△ 52
外国証券	13,795	13,073	△ 721
その他の証券	1,228	1,198	△ 29

## 運用区分別資産残高(一般勘定)と外貨建債券の内訳

[括弧内:23/3末時点]



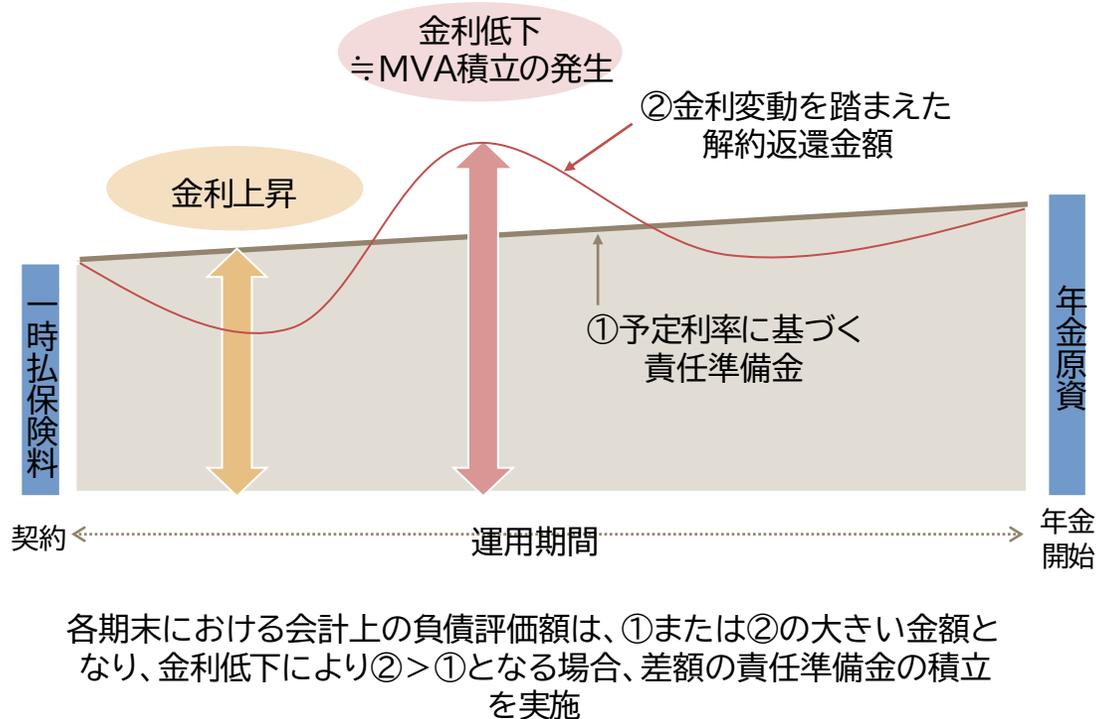
(1) 貸借対照表価額ベース

(2) 国債・社債を裏付けとする仕組み債を含みます

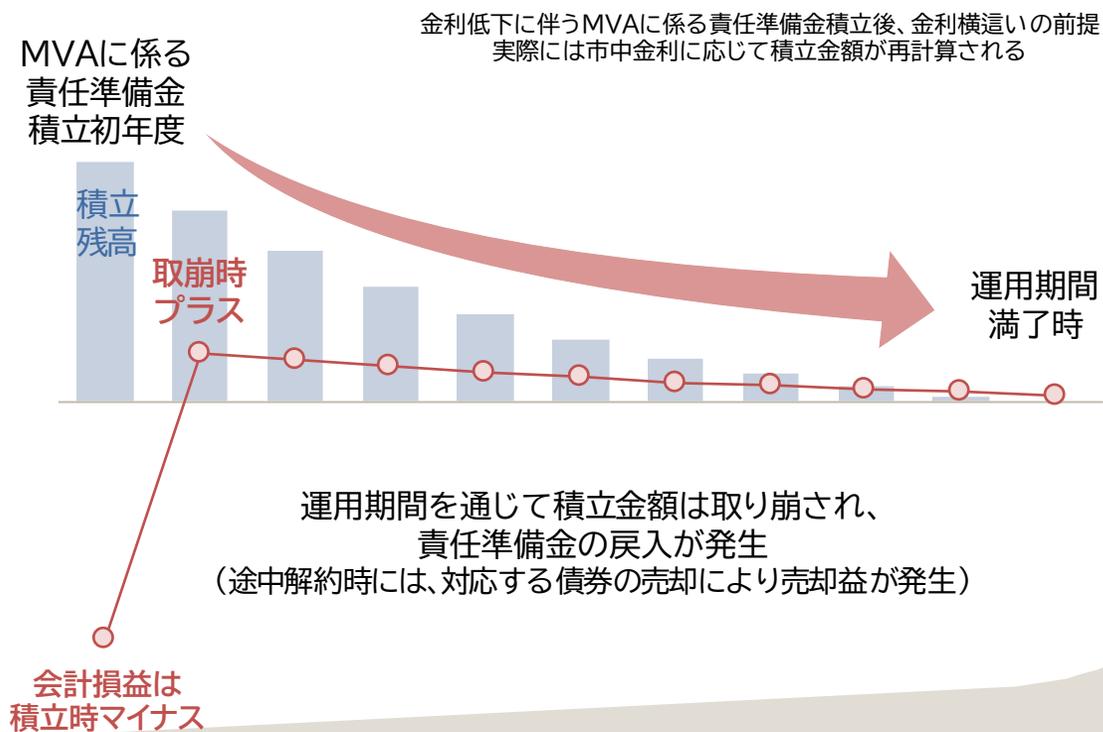
# MVA(市場価格調整)関連損益について

- ▶ MVA(市場価格調整)付き商品の負債は、会計上、金利低下により「金利変動を踏まえた解約返還金額」が「予定利率に基づく責任準備金」を上回る場合、差額の責任準備金の積立が発生
- ▶ MVAに係る損益は、期間を通算すれば収支への影響はニュートラルなことから、グループ修正利益には含めない

## MVAに係る責任準備金の積立発生(イメージ)



## MVAに係る責任準備金残高と会計損益への影響(イメージ)



# [米プロテクトティブ・豪TAL] 営業の状況 – セグメント別営業業績

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

その他事業



## 米プロテクトティブ 営業業績

(百万米ドル)	22/12期 1Q	23/12期 1Q	前期比	(%)
<b>リテール保険&amp;年金事業</b>	<b>1,280</b>	<b>697</b>	<b>△ 583</b>	<b>△ 46%</b>
伝統的保険	57	47	△ 10	△ 18%
ユニバーサル保険	25	27	+ 2	+ 8%
BOLI/COLI <sup>(1)</sup>	836	168	△ 668	△ 80%
定額年金	189	296	+ 107	+ 57%
変額年金	173	159	△ 14	△ 8%
<b>ステーブルバリュー事業</b>	<b>1,705</b>	<b>2,238</b>	<b>+ 533</b>	<b>+ 31%</b>
<b>アセットプロテクション事業</b>	<b>169</b>	<b>256</b>	<b>+ 87</b>	<b>+ 51%</b>

## 豪TAL 営業業績

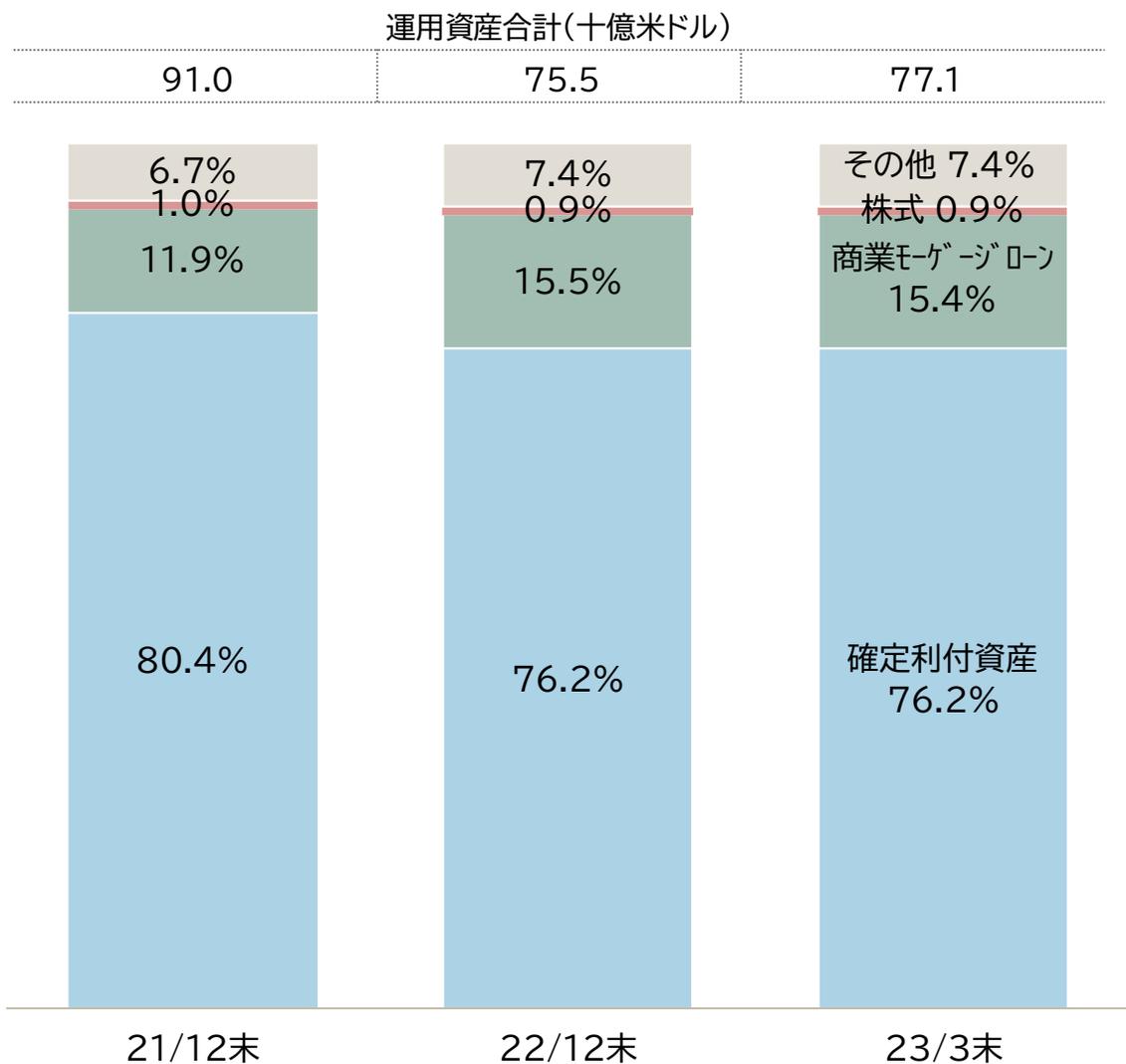
(百万豪ドル)	23/3期 1Q	24/3期 1Q	前年同期比	(%)
<b>新契約年換算保険料</b>	<b>25</b>	<b>31</b>	<b>+ 6</b>	<b>+ 24%</b>
(TAL) 個人保険	14	17	+ 2	+ 19%
団体保険	11	14	+ 2	+ 26%
TLIS (旧Westpac Life)	-	0	+ 0	-
<b>既契約増減</b>	<b>102</b>	<b>144</b>	<b>+ 42</b>	<b>+ 41%</b>
(TAL) 個人保険	55	111	+ 56	+ 103%
団体保険	47	0	△ 46	△ 98%
TLIS (旧Westpac Life)	-	31	+ 31	-

※既契約増減は契約更新や料率改定等に伴う既契約の年換算保険料の増減を示す

(1) BOLI(Bank Owned Life Insurance)/COLI(Corporate Owned Life Insurance)と呼ばれる、契約者・受取人を法人、被保険者を従業員とする福利厚生等を目的とした生命保険です

# [米プロテクティブ] 資産運用の状況 – 運用資産構成

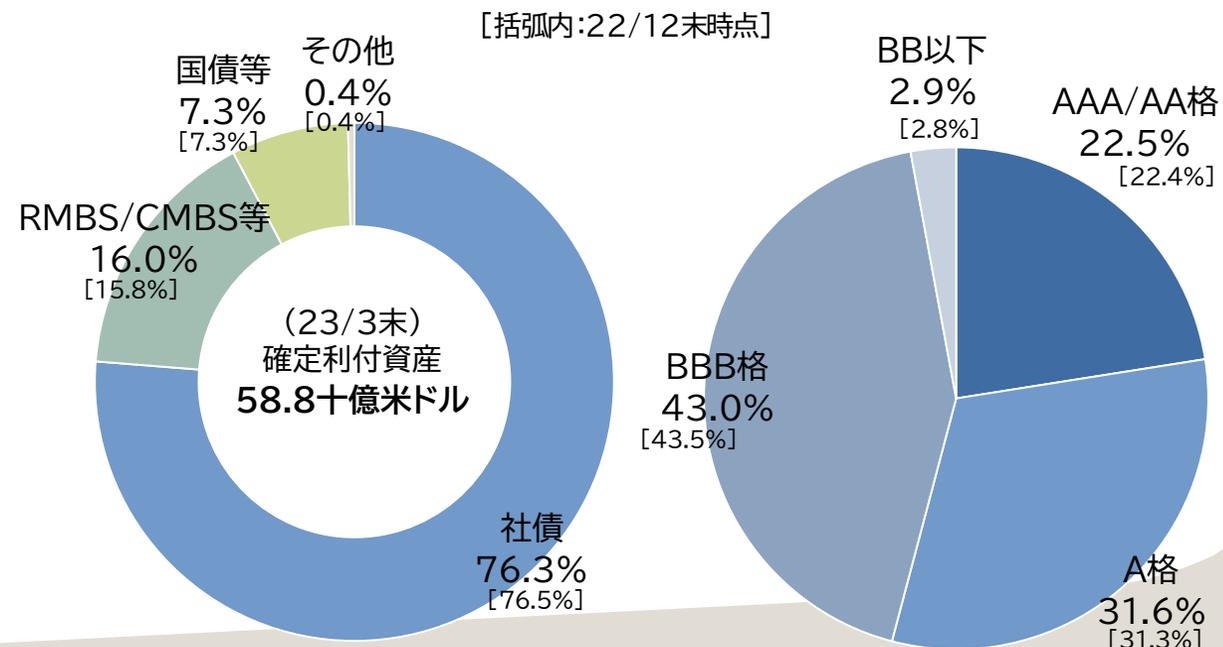
## 運用資産の構成(一般勘定) (1)



## 商業モーゲージローンの状況

(百万米ドル)	22/12末	23/3末	増減
商業モーゲージローン(引当前)	11,796	12,054	+ 258
不良債権	-	-	-
貸倒引当金	100	139	+ 39
(対ローン残高)	0.8%	1.2%	+ 0.31%pt

## 確定利付資産の内訳および格付構成



(1) 貸借対照表価額ベース

# グループ修正利益

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

その他事業

Dai-ichi Life Holdings



		No.	14/3期	15/3期	16/3期	17/3期	18/3期	19/3期	20/3期	21/3期	22/3期	23/3期 1Q <sup>(1)</sup>	23/3期	24/3期 1Q
<b>(億円)</b>														
<b>国内保険事業</b>														
第一生命	当期利益	1	855	1,521	1,291	1,171	1,699	1,729	1,286	1,960	1,997	1,003	1,656	585
	調整 (1) 危険準備金繰入額 (法定超過分、税後)	2	249	192	129	129	-	-	216	△216	-	-	-	-
	調整 (2) 価格変動準備金繰入額 (法定超過分、税後)	3	97	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	調整 (3) MVA (市場価格調整) 関連損益 (税後)	4	△6	△2	△4	△2	△0	△0	△0	△0	△0	△0	△0	△0
	調整 (4) 持分変動益	5	-	-	-	-	-	△14	-	-	-	-	-	-
	調整額合計	6	340	189	125	127	△0	△14	216	△216	△0	△0	△0	△0
	修正利益	7	1,195	1,711	1,416	1,299	1,698	1,714	1,502	1,744	1,997	1,003	1,656	585
第一フロンティア生命	当期利益	8	△152	△219	243	502	370	199	△1,000	863	1,386	△194	64	△216
	調整 (1) 危険準備金繰入額 (法定超過額、税後)	9	-	-	-	-	-	-	△300	480	15	-	△145	-
	調整 (2) 価格変動準備金繰入額 (法定超過額、税後)	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	調整 (3) MVA (市場価格調整) 関連損益 (税後)	11	△9	469	75	△270	△79	7	1,935	△772	△815	87	△87	161
	調整 (4) グループ通算制度の導入	12	-	-	-	-	-	-	-	-	△395	-	-	-
	調整額合計	13	△9	469	75	△270	△79	7	1,635	△292	△1,196	87	△232	161
	修正利益	14	△161	249	318	232	291	207	634	571	190	△107	△167	△55
ネオファースト生命	当期利益	15	-	4	△71	△59	△83	△85	△163	△141	△68	△17	247	6
	調整 グループ通算制度の導入	16	-	-	-	-	-	-	-	-	△13	-	-	-
	修正利益	17	-	4	△71	△59	△83	△85	△163	△141	△81	△17	247	6
アイベット	当期利益	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	7
	修正利益	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	7
<b>国内保険事業修正利益</b>		<b>20</b>	<b>1,034</b>	<b>1,966</b>	<b>1,664</b>	<b>1,471</b>	<b>1,906</b>	<b>1,836</b>	<b>1,974</b>	<b>2,174</b>	<b>2,106</b>	<b>879</b>	<b>1,739</b>	<b>543</b>
<b>海外保険事業</b>														
プロテクトイブ	修正利益	21	-	-	323	457	349	335	507	374	549	△36	184	△23
TAL	修正利益	22	86	121	103	127	105	98	110	152	123	40	378	166
パートナーズ・ライフ	修正利益	23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28	12
第一生命ベトナム	修正利益	24	10	13	5	5	△20	2	60	59	141	44	151	32
<b>海外保険事業修正利益</b>		<b>25</b>	<b>108</b>	<b>157</b>	<b>457</b>	<b>615</b>	<b>468</b>	<b>469</b>	<b>703</b>	<b>602</b>	<b>830</b>	<b>50</b>	<b>763</b>	<b>189</b>
Dai-ichi Re	当期利益	26	-	-	-	-	-	-	-	-	0	△20	△38	23
	調整 資産負債評価に係る調整	27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	△6
	修正利益	28	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	△18	17
<b>その他事業(アセットマネジメント事業)</b>		<b>29</b>	<b>44</b>	<b>61</b>	<b>59</b>	<b>58</b>	<b>53</b>	<b>104</b>	<b>120</b>	<b>99</b>	<b>52</b>	<b>12</b>	<b>37</b>	<b>8</b>
持株会社・中間持株会社	修正利益	30	-	-	-	0	3	△35	△44	△40	△20	△4	△35	△7
連結調整	調整 (1) 受取配当相殺	31	27	36	135	44	-	-	-	-	-	-	-	-
	調整 (2) TAL優先株配当	32	-	-	-	-	10	8	7	7	2	11	3	
	調整 (3) 買収に伴うVIFの持株会社・中間持株会社における償却額	33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	3
	調整 (4) グループ内再保険に係る連結調整	34	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	476	△11
	調整 (5) 修正後発事象 (シリコンバレーバンク破綻等)	35	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	145	△69
	調整 (6) のれん償却額	36	51	86	63	56	70	82	564	57	69	18	90	27
	調整 (7) 持分変動益 (第一生命)	37	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-
	調整 (8) 持分変動益 (持株会社)	38	-	-	-	△124	△335	-	-	△349	-	-	-	-
	調整 (9) 米国法人税減税	39	-	-	-	-	△901	-	-	-	-	-	-	-
	調整 (10) その他	40	△1	△22	△3	0	39	23	5	△8	7	△2	43	△30
<b>グループ修正利益 (項番41 = 20 + 25 + 28 + 29 + 30 - 31 - 32 - 33 - 34 - 35)</b>		<b>41</b>	<b>1,160</b>	<b>2,147</b>	<b>2,046</b>	<b>2,101</b>	<b>2,432</b>	<b>2,363</b>	<b>2,745</b>	<b>2,828</b>	<b>2,961</b>	<b>914</b>	<b>1,844</b>	<b>825</b>
<b>連結当期純利益 (項番42 = 41 - 6 - 13 - 16 - 27 - 36 - 37 - 38 - 39 - 40)</b>		<b>42</b>	<b>779</b>	<b>1,424</b>	<b>1,785</b>	<b>2,312</b>	<b>3,639</b>	<b>2,250</b>	<b>324</b>	<b>3,637</b>	<b>4,093</b>	<b>811</b>	<b>1,923</b>	<b>673</b>

(1) TAL・PNZでは24/3期1QからIFRS17を適用しておりますが、本表では前年同期(23/3期1Q)の数値を遡及修正しておりません。

# [再掲]修正ROE定義および過去実績

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

その他事業



Dai-ichi Life Holdings

修正ROE = [分子] 修正利益 ÷ [分母] 修正ROE用純資産(年度始・年度末平均)

修正ROE用純資産 = 純資産 - のれん - 確定利付資産含み損益(税後)\* + 第一フロンティア生命におけるMVA残高(税後)

\* 第一生命・ネオファースト生命: 確定利付資産含み損益<sup>(1)</sup>のうち、その他有価証券評価差額金に計上される金額(税後)  
第一フロンティア生命・プロテクティブ: その他有価証券評価差額金

## 修正ROE過去実績

	19/3期	20/3期	21/3期	22/3期	23/3期
(億円 / %)					
<b>グループ修正ROE</b>	<b>7.6%</b>	<b>9.5%</b>	<b>8.9%</b>	<b>8.0%</b>	<b>5.0%</b>
分子(修正利益)	2,363	2,745	2,828	2,961	1,844
分母(年度始・年度末平均)	30,958	28,753	31,723	37,146	36,553
分母(年度末)	30,907	26,599	36,847	37,444	35,662
[分母算出]					
純資産	37,124	37,758	48,062	44,078	28,726
(-) のれん	489	394	426	562	1,195
(-) 確定利付資産含み損益	5,956	12,588	12,005	6,287	△ 8,122
(+) [第一フロンティア生命] MVA残高	228	1,824	1,218	216	8
修正ROE用純資産	30,907	26,599	36,847	37,444	35,662
うち株主資本	17,088	16,415	18,936	19,963	19,705
<b>第一生命 修正ROE</b>	<b>7.6%</b>	<b>7.9%</b>	<b>8.4%</b>	<b>8.2%</b>	<b>7.3%</b>
分子(修正利益)	1,714	1,502	1,744	1,997	1,656
分母(年度始・年度末平均)	22,436	19,138	20,771	24,505	22,641
分母(年度末)	21,777	16,500	25,043	23,967	21,315
[分母算出]					
純資産	28,852	25,499	31,902	27,569	21,000
(-) 確定利付資産含み損益	7,075	8,998	6,858	3,602	△ 315
修正ROE用純資産	21,777	16,500	25,043	23,967	21,315
うち株主資本	6,841	6,301	6,791	6,315	5,837

## グループ修正利益の定義



[調整①] [ 危険準備金繰入額、価格変動準備金繰入額 等 ]  
(法定超過分、税後)  
加えて海外子会社・関連会社の内部留保があれば状況に応じて調整

[調整②] [ MVA (市場価格調整)関連損益(税後) 等 ]  
実質的でない会計上の評価損益を調整

[調整③] [ のれん償却、段階取得損益、持分変動損益 等 ]  
各社連結手続き上の組織再編関連損益やのれん償却等を調整

(1) 主に円建債券・買入金銭債券・為替ヘッジ付外貨建債券・確定利付資産を主たる投資対象とする投資信託等の含み損益を定義としています

# [再掲]グループ修正利益の「HDコスト等」に含む項目追加等

- ▶ 23/3期において、PNZ・ipetの買収時に買収先の保有契約価値（以下VIFという）を無形資産として認識  
このVIFの償却は過去の子会社にて実施した買収により生じたVIFの償却と整合的な扱いとするべく、以下の通りHDに生じるVIF償却費用を認識
- ▶ また、同期間に実施したグループ内再保険に係る一時損益の繰延についても、以下の通り連結会計上の取扱いと整合させる形でグループ修正利益に認識

グループ修正利益

グループ各社修正利益 + HDコスト等

「HDコスト等」に含む項目の追加

①HDに生じるVIFの償却を「HDコスト等」で認識

[持株会社による買収](PNZ・ipetの買収が該当) →HDがVIF償却  
[過去の子会社による買収] →子会社がVIF償却 } 買収形態に関わらず、グループ修正利益はVIF償却費用認識後

②連結調整の対象となるグループ内再保険に係る一時損益の繰延については、会計上の純利益の取り扱いと整合的に、グループ修正利益上は「HDコスト等」で認識

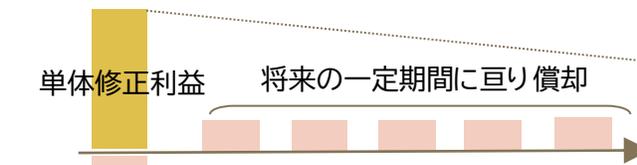
グループ修正利益上の取り扱い

① HDに生じるVIF償却	連結会計上の取扱いに準じる (=グループ修正利益においては「HDコスト等」で認識)
② 連結調整 (グループ内再保険)	

(参考) DLReにおける資産負債評価のミスマッチ(包括利益と純利益の差分)については、DFLにおけるMVA関連損益と同様に、修正利益上認識しない

2022年度4Qに実施した新たなグループ内再保険について

- ✓ DFLの一時払終身・年金およびNFLの医療保険の既契約ブロックの一部をDLReに出再。DFL・NFL単体上は責任準備金取崩しによる一時利益が発生
- ✓ 連結会社間取引から生じた未実現損益に該当するため、連結損益計算書上は認識せず繰延。



グループ修正利益  
(初年度:連結調整)

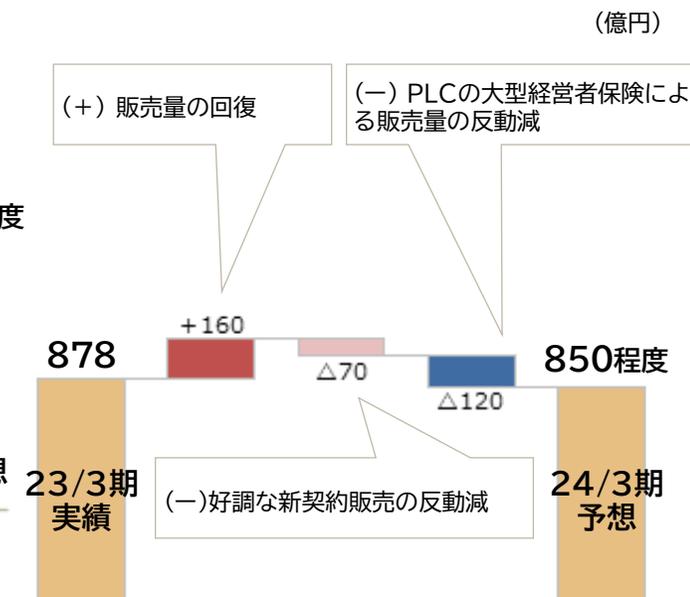
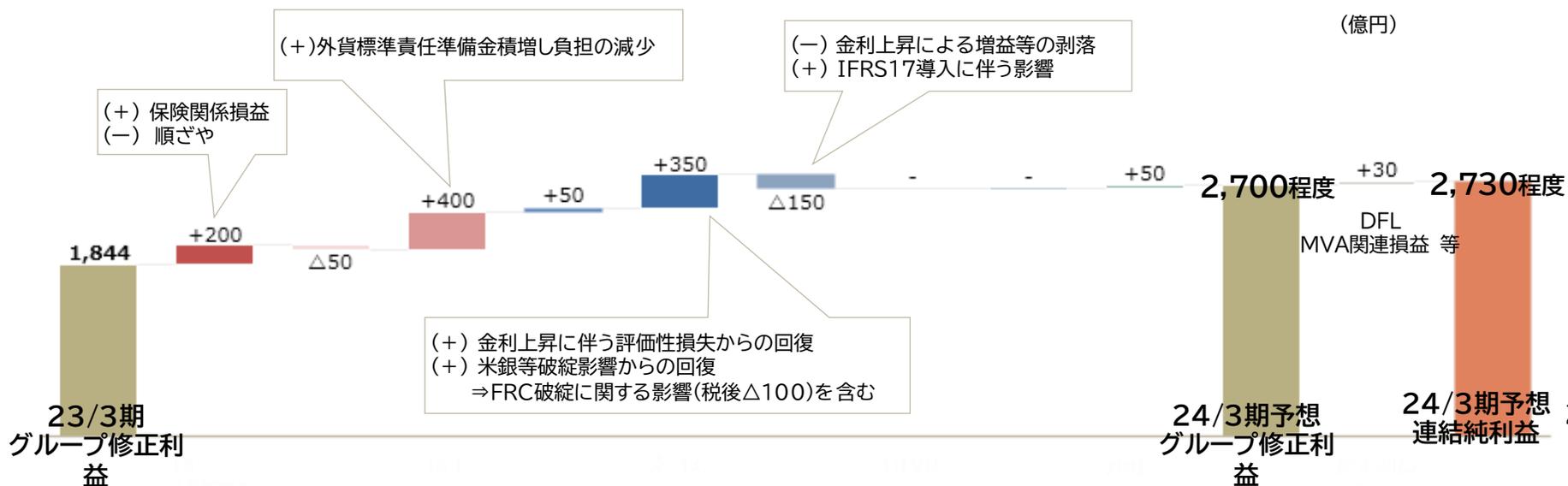
	DFL	NFL
繰延金額(税前)	137億円	339億円

# [再掲] 2024年3月期 グループ修正利益・新契約価値予想

- ▶ DLでは新型コロナ関連の保険金支払の減少による増益を、利配減少を主因とする順ざやの減少等で一部相殺するものの、基礎利益は増加を見込む。DFLでは外貨標準責任準備金積増し負担、米PLCでは金利上昇による評価性損失や米銀破綻等の影響という当期の減益要因からの回復が見込まれ増益の見通し。
- ▶ グループ新契約価値は、組織運営の見直しを行う等の施策でDL商品の販売量低迷は底を打つ見通しも、改善幅は限定的なものに止まる見込み。海外金利上昇による影響で販売量が大幅に増加したDFL商品やPLCの大型経営者保険販売の影響からの反動を見込み、前期並みの水準となる見通し。

グループ修正利益予想・前期比変動要因

グループ新契約価値予想・前期比変動要因



	DL <sup>(1)</sup> 基礎利益	DL <sup>(1)</sup> キャピタル・臨時損益等	DFL	NFL	米PLC	豪TAL	DLVN	その他海外	アセットマネジメントその他	
24/3期予想	2,800	△950	90	△40	400	250	150	50	10	2,700程度
23/3期	2,571	△914	△304	△91	50	378	151	49	△45	1,844

	DL	DFL/NFL	海外生保	
24/3期予想	300	200	350	850程度
23/3期実績	140	270	467	878

(1) 基礎利益は税前を記載しており、DLにおける法人税等の変動は、キャピタル・臨時損益等を含めています



# [再掲] 株主還元方針

## 株主還元方針

機動的・柔軟な追加還元の検討 (21/3期より)

- 総還元性向の目安 中期平均 50%

追加還元検討における考慮要素

資本充足率(ESR)水準  
市場関連リスク・感応度削減の状況

持株会社キャッシュの状況  
グループ財務レバレッジ

戦略投資機会の有無  
当社株価等

[自己株式消却方針]  
用途が見込まれない自己株式は保有しないものとし、用途が見込まれない自己株式を保有している状態が生じた場合には、適切な時期に自己株式の消却を行います

総還元性向の推移イメージ

追加還元の規模・タイミング等は戦略的に判断

+

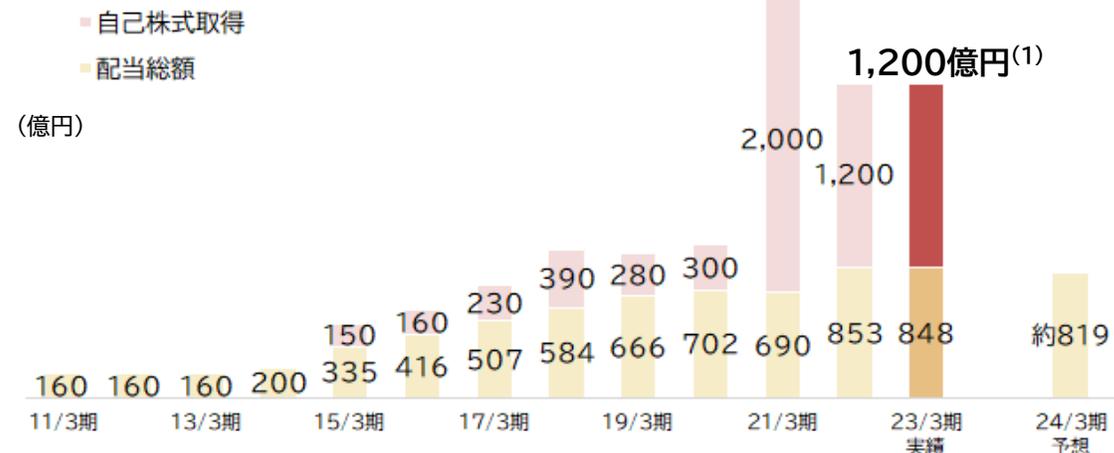
[配当性向の推移イメージ]

利益に応じた安定配当 (22/3期より)

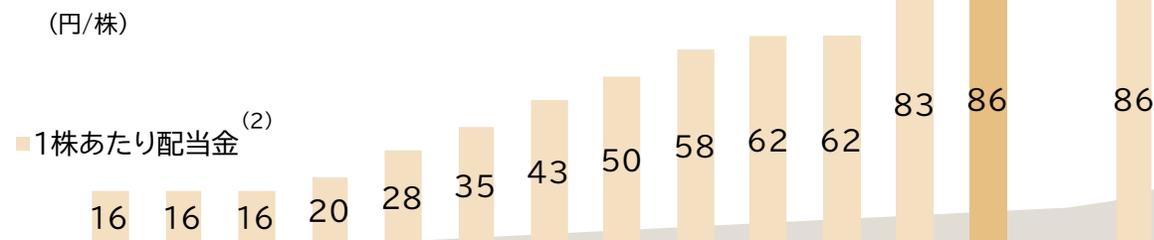
[配当性向] 每期 30%以上

- グループ修正利益過去3年平均をベース
- 1株あたり配当の減配は原則行わない

## 株主還元の推移



グループ修正利益	2,432	2,363	2,745	2,828	2,961	1,844	2,700
過去3年平均							2,501



(1) 2023年5月15日取締役会において決議した自己株式取得の上限金額 (2) 13/3期以前については株式分割後の換算値

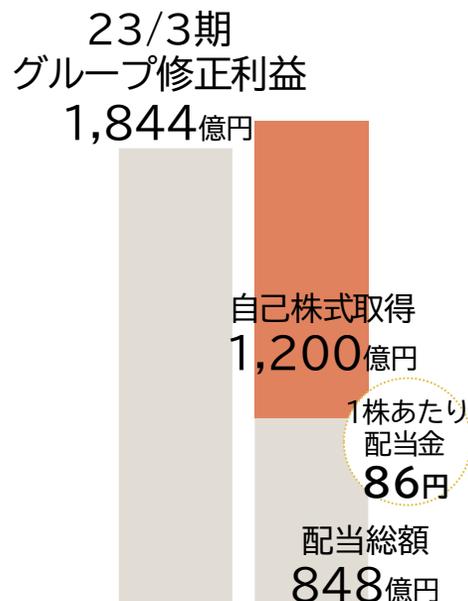
- ▶ 23/3期の株主還元は、子会社からの送金率を高めることで、グループ修正利益の過去3年平均に対する30%を上回る1株あたり配当金86円(前期比+3円増)、追加還元として、上限1,200億円とする自己株式取得を決定 (2022年度単年度利益に対する総還元性向は111%)
- ▶ 24/3期の1株あたり配当金は、配当性向30%以上を前提とし、86円(前期比増減なし)を予想

## 株主還元

[自己株式消却方針] 用途が見込まれない自己株式は保有しないものとし、用途が見込まれない自己株式を保有している状態が生じた場合には、適切な時期に自己株式の消却を行います

### 23/3期 株主還元

1株あたり配当金は前期比3円増配の86円  
上限1,200億円とする自己株式取得を決定



#### 自己株式取得

- 以下の状況を踏まえ、自己株式取得上限1,200億円を決定
  - 資本充足率(ESR) : 226%
  - 持株会社キャッシュ : 約1,200億円(23/3末)<sup>(1)</sup>
  - 子会社からの送金 : 子会社からの送金率の上昇(DLからの特別配当等)
  - 戦略的な投資機会や当社株価の状況など

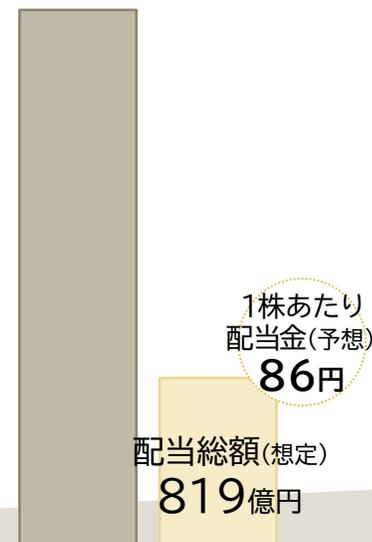
#### 現金配当

- グループ修正利益は減益となったものの、1株あたり配当金は86円(前期比+3円)

### 24/3期 株主還元(予想)

3年平均グループ修正利益は減少も、還元方針通り減配せず、1株あたり配当金は、86円の維持を予想

24/3期  
グループ修正利益予想  
2,700億円程度



#### 追加還元

- 今後の資本充足率の水準等を踏まえ、機動的・柔軟な追加還元を検討(総還元性向の目安: 中期平均50%)

#### 現金配当

- 24/3期グループ修正利益通期予想を含めた過去3年平均のグループ修正利益は減少も、株主還元方針上の原則として減配は行わない方針に従い、1株あたり配当金は86円を予想(23/3期比 ±0円)

(1) 中間持株会社におけるキャッシュ残高を含む

# 第一生命グループ – 連結財務諸表(要約)

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

その他事業

Dai-ichi Life Holdings

## 連結損益計算書

(億円)	23/3期 1Q <sup>(1)</sup>	24/3期 1Q	増減
<b>経常収益</b>	<b>28,912</b>	<b>30,034</b>	<b>+ 1,121</b>
保険料等収入	16,044	18,455	+ 2,411
資産運用収益	9,779	10,155	+ 375
利息・配当金等収入	3,620	3,367	△ 253
有価証券売却益	1,713	1,309	△ 404
金融派生商品収益	69	-	△ 69
為替差益	4,272	3,637	△ 635
特別勘定資産運用益	-	958	+ 958
その他経常収益	3,088	1,423	△ 1,665
<b>経常費用</b>	<b>27,323</b>	<b>28,879</b>	<b>+ 1,556</b>
保険金等支払金	19,710	16,957	△ 2,752
責任準備金等繰入額	20	7,476	+ 7,456
資産運用費用	4,064	1,579	△ 2,484
有価証券売却損	1,414	705	△ 708
有価証券評価損	36	53	+ 16
金融派生商品費用	-	451	+ 451
為替差損	-	-	-
特別勘定資産運用損	630	-	△ 630
事業費	1,859	2,102	+ 243
<b>経常利益(△は損失)</b>	<b>1,589</b>	<b>1,154</b>	<b>△ 435</b>
特別利益	0	2	+ 2
特別損失	66	56	△ 10
契約者配当準備金繰入額	212	202	△ 9
税金等調整前四半期純利益(△は損失)	1,310	897	△ 412
法人税等合計	416	224	△ 192
非支配株主に帰属する四半期純利益(△は損失)	-	0	+ 0
親会社株主に帰属する四半期純利益(△は損失)	893	673	△ 220

## 連結貸借対照表

(億円)	23/3末 <sup>(1)</sup>	23/6末	増減
<b>資産の部合計</b>	<b>616,270</b>	<b>637,229</b>	<b>+ 20,958</b>
現預金・コール	25,859	24,873	△ 986
買入金銭債権	2,461	2,523	+ 62
有価証券	467,117	488,305	+ 21,188
貸付金	43,484	44,500	+ 1,015
有形固定資産	12,399	12,387	△ 11
繰延税金資産	3,344	1,844	△ 1,500
<b>負債の部合計</b>	<b>589,590</b>	<b>606,043</b>	<b>+ 16,452</b>
保険契約準備金	542,404	551,872	+ 9,468
責任準備金	524,885	534,124	+ 9,239
社債	9,496	9,597	+ 100
その他負債	23,630	30,535	+ 6,905
退職給付に係る負債	3,678	3,672	△ 5
価格変動準備金	3,055	3,100	+ 45
繰延税金負債	276	297	+ 20
<b>純資産の部合計</b>	<b>26,680</b>	<b>31,185</b>	<b>+ 4,505</b>
株主資本合計	17,600	17,432	△ 168
その他の包括利益累計額合計	9,074	13,748	+ 4,674
その他有価証券評価差額金	7,402	12,021	+ 4,618
土地再評価差額金	303	301	△ 2

以下の項目については、責任準備金の戻入/繰入や関連する資産の含み益/損等と相殺されるものを含む(特別勘定資産運用益/損 為替差益/損 金融派生商品収益/費用)

(1) 24/3期1QからTAL・PNZがIFRS17を適用したことに伴い、前年同期および前期末(23/3期1Q・23/3末)の数値についてもIFRS17ベースに遡及修正の上反映しています。

# 第一生命 – 財務諸表(要約)

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

その他事業

Dai-ichi Life  
Holdings

## 損益計算書

(億円)	23/3期 1Q	24/3期 1Q	増減
<b>経常収益</b>	<b>11,095</b>	<b>10,502</b>	<b>△ 592</b>
保険料等収入	5,941	6,153	+ 211
資産運用収益	3,999	3,734	△ 264
利息・配当金等収入	2,151	1,724	△ 426
有価証券売却益	1,633	1,291	△ 342
金融派生商品収益	82	-	△ 82
為替差益	61	60	△ 0
特別勘定資産運用益	-	631	+ 631
その他経常収益	1,154	614	△ 539
<b>経常費用</b>	<b>9,373</b>	<b>9,459</b>	<b>+ 85</b>
保険金等支払金	6,006	6,253	+ 247
責任準備金等繰入額	26	399	+ 372
資産運用費用	1,786	1,294	△ 492
有価証券売却損	1,055	595	△ 460
有価証券評価損	37	6	△ 30
金融派生商品費用	-	471	+ 471
特別勘定資産運用損	447	-	△ 447
事業費	943	921	△ 21
その他経常費用	610	590	△ 20
減価償却費	99	106	+ 6
<b>経常利益(△は損失)</b>	<b>1,721</b>	<b>1,043</b>	<b>△ 678</b>
特別利益	0	2	+ 2
特別損失	51	40	△ 11
契約者配当準備金繰入額	212	202	△ 9
<b>税引前四半期純利益(△は損失)</b>	<b>1,457</b>	<b>802</b>	<b>△ 654</b>
法人税等合計	453	216	△ 237
<b>四半期純利益(△は損失)</b>	<b>1,003</b>	<b>585</b>	<b>△ 417</b>

## 貸借対照表

(億円)	23/3末	23/6末	増減
<b>資産の部合計</b>	<b>342,643</b>	<b>351,605</b>	<b>+ 8,962</b>
現預金・コール	11,216	9,139	△ 2,077
買入金銭債権	2,245	2,315	+ 70
有価証券	279,758	291,631	+ 11,873
貸付金	27,154	27,718	+ 564
有形固定資産	12,038	12,032	△ 6
繰延税金資産	910	-	△ 910
<b>負債の部合計</b>	<b>321,643</b>	<b>328,691</b>	<b>+ 7,047</b>
保険契約準備金	298,770	298,747	△ 22
責任準備金	292,543	292,921	+ 378
危険準備金	5,998	5,998	-
社債	3,687	3,687	-
その他負債	11,412	18,088	+ 6,676
退職給付引当金	3,927	3,901	△ 25
価格変動準備金	2,634	2,664	+ 30
繰延税金負債	-	516	+ 516
<b>純資産の部合計</b>	<b>21,000</b>	<b>22,914</b>	<b>+ 1,914</b>
株主資本合計	5,837	4,063	△ 1,773
評価・換算差額等合計	15,163	18,850	+ 3,687
その他有価証券評価差額金	15,235	19,106	+ 3,870
土地再評価差額金	303	301	△ 2

以下の項目については、責任準備金の戻入/繰入や関連する資産の含み益/損等と相殺されるものを含む  
(特別勘定資産運用益/損 為替差益/損 金融派生商品収益/費用)

# 第一フロンティア生命 – 財務諸表(要約)

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

その他事業

Dai-ichi Life Holdings

## 損益計算書

(億円)	23/3期 1Q	24/3期 1Q	増減
<b>経常収益</b>	<b>11,770</b>	<b>12,115</b>	<b>+ 345</b>
保険料等収入	5,999	7,537	+ 1,537
資産運用収益	4,740	4,561	△ 178
為替差益	4,213	3,576	△ 636
<b>経常費用</b>	<b>12,017</b>	<b>12,391</b>	<b>+ 374</b>
保険金等支払金	10,965	6,751	△ 4,214
責任準備金等繰入額	-	5,296	+ 5,296
危険準備金繰入額	35	70	+ 34
資産運用費用	841	79	△ 762
為替差損	-	-	-
事業費	175	217	+ 42
<b>経常利益(△は損失)</b>	<b>△246</b>	<b>△275</b>	<b>△ 28</b>
特別利益	-	-	-
特別損失	15	15	+ 0
法人税等合計	△66	△74	△ 7
<b>四半期純利益(△は損失)</b>	<b>△194</b>	<b>△216</b>	<b>△ 21</b>

### 【参考】

<b>四半期純利益(△は損失)</b>	<b>△194</b>	<b>△216</b>	<b>△ 21</b>
基礎利益	△27	△24	+ 3
その他キャピタル・その他臨時損益	△68	36	+ 104
MVA関連損益 <sup>(1)</sup>	△114	△216	△ 101
危険/価格変動準備金繰入/戻入額・法人税等合計	16	△11	△ 27

## 貸借対照表

(億円)	23/3末	23/6末	増減
<b>資産の部合計</b>	<b>86,383</b>	<b>92,081</b>	<b>+ 5,697</b>
現預金・コール	7,585	7,792	+ 206
有価証券	67,143	72,216	+ 5,073
<b>負債の部合計</b>	<b>84,418</b>	<b>90,483</b>	<b>+ 6,064</b>
保険契約準備金	76,503	81,782	+ 5,279
責任準備金	76,208	81,504	+ 5,296
(MVA残高)	12	27	+ 15
危険準備金	994	1,065	+ 70
<b>純資産の部合計</b>	<b>1,965</b>	<b>1,597</b>	<b>△ 367</b>
株主資本合計	2,415	2,199	△ 216
資本金	1,175	1,175	-
資本剰余金	675	675	-
利益剰余金	565	349	△ 216
その他有価証券評価差額金	△450	△601	△ 150

以下の項目については、責任準備金の戻入/繰入や関連する資産の含み益/損等と相殺されるものを含む  
(特別勘定資産運用益/損 為替差益/損 金融派生商品収益/費用)

(1) MVA(市場価格調整)に係る責任準備金繰入/戻入のうち、資産運用損益勘定で相殺され、経常利益に影響を及ぼさない部分は除く。

# 米プロテクティブ – 財務諸表(要約)<sup>(1)</sup>

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

その他事業



Dai-ichi Life Holdings

## 損益計算書

(百万米ドル)	22/12期 1Q	23/12期 1Q	増減
<b>経常収益</b>	<b>3,799</b>	<b>3,508</b>	<b>△ 290</b>
保険料等収入	1,629	1,561	△ 68
資産運用収益	1,057	1,318	+ 261
その他経常収益	1,112	629	△ 483
<b>経常費用</b>	<b>3,836</b>	<b>3,530</b>	<b>△ 306</b>
保険金等支払金	1,693	1,612	△ 81
責任準備金等繰入額	-	1,264	+ 1,264
資産運用費用	1,204	264	△ 939
事業費	275	309	+ 33
その他経常費用	664	80	△ 583
<b>経常利益(△は損失)</b>	<b>△37</b>	<b>△21</b>	<b>+ 15</b>
特別利益	-	-	-
特別損失	0	0	+ 0
法人税等合計	△7	△4	+ 3
<b>四半期純利益(△は損失)</b>	<b>△29</b>	<b>△17</b>	<b>+ 12</b>

## 貸借対照表

(百万米ドル)	22/12末	23/3末	増減
<b>資産の部合計</b>	<b>113,151</b>	<b>115,109</b>	<b>+ 1,957</b>
現預金	568	457	△ 111
有価証券	72,834	74,363	+ 1,529
貸付金	13,286	13,538	+ 251
有形固定資産	222	218	△ 4
無形固定資産	4,066	3,957	△ 109
のれん	983	982	△ 0
その他の無形固定資産	3,055	2,946	△ 108
再保険貸	11,719	12,060	+ 341
<b>負債の部合計</b>	<b>110,930</b>	<b>112,213</b>	<b>+ 1,282</b>
保険契約準備金	103,105	104,889	+ 1,783
再保険借	632	711	+ 79
社債	1,988	2,047	+ 59
その他負債	5,138	4,499	△ 639
<b>純資産の部合計</b>	<b>2,220</b>	<b>2,896</b>	<b>+ 675</b>
株主資本合計	7,775	7,757	△ 17
その他の包括利益累計額合計	△5,554	△4,861	+ 693

(1) 米国の会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示



## 損益計算書

(百万豪ドル)	23/3期 1Q <sup>(2)</sup>	24/3期 1Q	増減
<b>経常収益</b>	<b>2,025</b>	<b>2,363</b>	<b>+ 338</b>
保険料等収入	1,729	2,168	+ 439
資産運用収益	0	5	+ 5
その他経常収益	295	189	△ 106
<b>経常費用</b>	<b>1,858</b>	<b>2,128</b>	<b>+ 270</b>
保険金等支払金	1,385	1,721	+ 336
責任準備金等繰入額	-	-	-
資産運用費用	212	68	△ 143
事業費	256	334	+ 77
その他経常費用	3	3	+ 0
<b>経常利益(△は損失)</b>	<b>167</b>	<b>234</b>	<b>+ 67</b>
<b>特別損益(△は損失)</b>	<b>-</b>	<b>△0</b>	<b>△ 0</b>
<b>法人税等合計</b>	<b>38</b>	<b>63</b>	<b>+ 25</b>
<b>四半期純利益(△は損失)</b>	<b>128</b>	<b>170</b>	<b>+ 41</b>
<b>基礎的収益力<sup>(3)</sup></b>	<b>73</b>	<b>133</b>	<b>+ 59</b>

## 貸借対照表

(百万豪ドル)	23/3末 <sup>(2)</sup>	23/6末	増減
<b>資産の部合計</b>	<b>18,079</b>	<b>17,701</b>	<b>△ 378</b>
現預金	738	919	+ 180
有価証券	9,720	9,356	△ 364
有形固定資産	17	18	+ 0
無形固定資産	786	786	-
のれん	786	786	-
その他無形固定資産	-	-	-
再保険貸	-	-	-
その他資産	5,309	5,179	△ 130
繰延税金資産	1,506	1,442	△ 63
<b>負債の部合計</b>	<b>15,881</b>	<b>15,582</b>	<b>△ 298</b>
保険契約準備金	14,403	14,083	△ 320
再保険借	-	-	-
社債	-	-	-
その他負債	1,477	1,499	+ 21
繰延税金負債	-	-	-
<b>純資産の部合計</b>	<b>2,198</b>	<b>2,118</b>	<b>△ 79</b>
株主資本合計	2,198	2,118	△ 79
資本金	3,055	3,055	-
利益剰余金	△857	△937	△ 79

(1) オーストラリアの会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示

(2) 24/3期1QからのIFRS17適用に伴い、前年同期および前期末(23/3期1Q・23/3末)の数値についてもIFRS17ベースに遡及修正しています。

(3) 従来は、豪TALよりグループ会社(DL)に再保険(出再)を行ったことに伴う損益を基礎的収益力(税引後)に含め、基礎的収益外損益(税引後)から控除する取扱いをしていましたが、23/3期4Qより当該損益は基礎的収益力(税引後)に含めない取扱いに変更しています。

# 第一生命ベトナム – 財務諸表(要約)<sup>(1)</sup>

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

その他事業



Dai-ichi Life  
Holdings

## 損益計算書

(十億越ドン)	22/12期 1Q	23/12期 1Q	増減
<b>経常収益</b>	<b>5,327</b>	<b>5,557</b>	<b>+ 229</b>
保険料等収入	4,773	4,828	+ 55
資産運用収益	541	727	+ 185
その他経常収益	12	0	△ 11
<b>経常費用</b>	<b>4,307</b>	<b>4,851</b>	<b>+ 543</b>
保険金等支払金	848	1,026	+ 177
責任準備金等繰入額	1,500	1,848	+ 347
資産運用費用	-	-	-
事業費	1,932	1,950	+ 18
その他経常費用	25	25	+ 0
<b>経常利益(△は損失)</b>	<b>1,020</b>	<b>705</b>	<b>△ 314</b>
特別利益	0	0	△ 0
特別損失	0	0	△ 0
法人税等合計	205	141	△ 63
<b>四半期純利益(△は損失)</b>	<b>816</b>	<b>565</b>	<b>△ 251</b>

## 貸借対照表

(十億越ドン)	22/12末	23/3末	増減
<b>資産の部合計</b>	<b>58,219</b>	<b>60,186</b>	<b>+ 1,967</b>
現預金	12,864	10,227	△ 2,636
有価証券	35,492	38,189	+ 2,696
貸付金	1,259	1,350	+ 91
有形固定資産	105	125	+ 20
無形固定資産	67	50	△ 17
再保険貸	-	-	-
<b>負債の部合計</b>	<b>39,870</b>	<b>41,272</b>	<b>+ 1,401</b>
保険契約準備金	37,083	38,932	+ 1,848
再保険借	87	129	+ 42
その他負債	2,695	2,206	△ 488
<b>純資産の部合計</b>	<b>18,349</b>	<b>18,914</b>	<b>+ 565</b>
株主資本合計	18,349	18,914	+ 565

(1) ベトナムの会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示

# 主要子会社別損益計算書(要約)

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

その他事業



Dai-ichi Life Holdings

(億円)	第一生命			第一フロンティア生命			ネオファースト生命			米プロテクティブ			豪TAL <sup>(1)</sup>			第一生命ベトナム			連結 <sup>(1)</sup>		
	23/3期 1Q	24/3期 1Q	増減	23/3期 1Q	24/3期 1Q	増減	23/3期 1Q	24/3期 1Q	増減	22/12期 1Q	23/12期 1Q	増減	23/3期 1Q	24/3期 1Q	増減	22/12期 1Q	23/12期 1Q	増減	23/3期 1Q	24/3期 1Q	増減
経常収益	11,095	10,502	△ 592	11,770	12,115	+ 345	485	939	+ 453	4,650	4,685	+ 35	1,901	2,263	+ 361	287	316	+ 29	28,912	30,034	+ 1,121
保険料等収入	5,941	6,153	+ 211	5,999	7,537	+ 1,537	484	635	+ 150	1,994	2,084	+ 89	1,623	2,076	+ 452	257	275	+ 17	16,044	18,455	+ 2,411
資産運用収益	3,999	3,734	△ 264	4,740	4,561	△ 178	1	1	+ 0	1,293	1,760	+ 466	0	5	+ 4	29	41	+ 12	9,779	10,155	+ 375
利息・配当金等収入	2,151	1,724	△ 426	447	471	+ 23	1	1	+ 0	981	1,135	+ 154	0	5	+ 4	29	36	+ 7	3,620	3,367	△ 253
有価証券売却益	1,633	1,291	△ 342	74	11	△ 63	-	-	-	5	6	+ 0	-	-	-	-	-	-	1,713	1,309	△ 404
金融派生商品収益	82	-	△ 82	-	80	+ 80	-	-	-	278	-	△ 278	-	-	-	-	-	-	69	-	△ 69
為替差益	61	60	△ 0	4,213	3,576	△ 636	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	△ 0	4,272	3,637	△ 635
特別勘定資産運用益	-	631	+ 631	-	326	+ 326	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	958	+ 958
その他経常収益	1,154	614	△ 539	1,030	16	△ 1,013	0	302	+ 302	1,361	840	△ 521	277	181	△ 96	0	0	△ 0	3,088	1,423	△ 1,665
経常費用	9,373	9,459	+ 85	12,017	12,391	+ 374	508	932	+ 424	4,695	4,713	+ 18	1,744	2,038	+ 293	232	276	+ 43	27,323	28,879	+ 1,556
保険金等支払金	6,006	6,253	+ 247	10,965	6,751	△ 4,214	391	780	+ 388	2,072	2,152	+ 80	1,301	1,648	+ 347	45	58	+ 12	19,710	16,957	△ 2,752
責任準備金等繰入額	26	399	+ 372	-	5,296	+ 5,296	27	59	+ 31	-	1,688	+ 1,688	-	-	-	81	105	+ 24	20	7,476	+ 7,456
資産運用費用	1,786	1,294	△ 492	841	79	△ 762	0	0	+ 0	1,473	353	△ 1,120	199	65	△ 133	-	-	-	4,064	1,579	△ 2,484
有価証券売却損	1,055	595	△ 460	358	77	△ 281	-	-	-	0	32	+ 32	-	-	-	-	-	-	1,414	705	△ 708
有価証券評価損	37	6	△ 30	-	-	-	-	-	-	△ 0	137	+ 137	-	-	-	-	-	-	36	53	+ 16
金融派生商品費用	-	471	+ 471	292	-	△ 292	-	-	-	-	60	+ 60	-	-	-	-	-	-	-	451	+ 451
為替差損	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	△ 0	0	0	△ 0	-	-	-	-	-	-
特別勘定資産運用損	447	-	△ 447	183	-	△ 183	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	630	-	△ 630
事業費	943	921	△ 21	175	217	+ 42	82	85	+ 2	336	412	+ 76	241	320	+ 79	104	111	+ 6	1,859	2,102	+ 243
経常利益(△は損失)	1,721	1,043	△ 678	△ 246	△ 275	△ 28	△ 23	6	+ 29	△ 45	△ 28	+ 17	157	225	+ 67	55	40	△ 14	1,589	1,154	△ 435
特別利益	0	2	+ 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	△ 0	0	2	+ 2
特別損失	51	40	△ 11	15	15	+ 0	0	0	△ 0	0	0	+ 0	-	0	+ 0	0	0	△ 0	66	56	△ 10
契約者配当準備金繰入額	212	202	△ 9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	212	202	△ 9
税金等調整前当期純利益	1,457	802	△ 654	△ 261	△ 290	△ 28	△ 23	6	+ 29	△ 45	△ 29	+ 16	157	224	+ 67	55	40	△ 14	1,310	897	△ 412
法人税等合計	453	216	△ 237	△ 66	△ 74	△ 7	△ 5	0	+ 6	△ 9	△ 5	+ 3	36	61	+ 24	11	8	△ 3	416	224	△ 192
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	+ 0
四半期純利益(△は損失)	1,003	585	△ 417	△ 194	△ 216	△ 21	△ 17	6	+ 23	△ 36	△ 23	+ 12	120	163	+ 42	44	32	△ 11	893	673	△ 220

(1) 24/3期1QからTAL・PNZがIFRS17を適用したことに伴い、前年同期(23/3期1Q)の数値についてもIFRS17ベースに遡及修正し、グループ連結についても遡及修正を反映しています。

# 主要子会社別貸借対照表(要約)

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

その他事業



Dai-ichi Life Holdings

(億円)	第一生命			第一フロンティア生命			ネオファースト生命			米プロテクティブ			豪TAL <sup>(1)</sup>			第一生命ベトナム			連結 <sup>(1)</sup>		
	23/3末	23/6末	増減	23/3末	23/6末	増減	23/3末	23/6末	増減	22/12末	23/3末	増減	23/3末	23/6末	増減	22/12末	23/3末	増減	23/3末	23/6末	増減
<b>資産の部合計</b>	<b>342,643</b>	<b>351,605</b>	<b>+ 8,962</b>	<b>86,383</b>	<b>92,081</b>	<b>+ 5,697</b>	<b>4,103</b>	<b>3,894</b>	<b>△ 208</b>	<b>150,152</b>	<b>153,705</b>	<b>+ 3,553</b>	<b>16,215</b>	<b>16,952</b>	<b>+ 736</b>	<b>3,260</b>	<b>3,430</b>	<b>+ 170</b>	<b>616,270</b>	<b>637,229</b>	<b>+ 20,958</b>
現預金・コール	11,216	9,139	△ 2,077	7,585	7,792	+ 206	2,626	2,276	△ 350	754	610	△ 143	662	880	+ 218	720	582	△ 137	25,859	24,873	△ 986
買入金銭債権	2,245	2,315	+ 70	215	207	△ 8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,461	2,523	+ 62
有価証券	279,758	291,631	+ 11,873	67,143	72,216	+ 5,073	1,005	1,122	+ 116	96,650	99,297	+ 2,646	8,718	8,960	+ 241	1,987	2,176	+ 189	467,117	488,305	+ 21,188
貸付金	27,154	27,718	+ 564	-	-	-	19	18	△ 1	17,631	18,077	+ 446	-	-	-	70	76	+ 6	43,484	44,500	+ 1,015
有形固定資産	12,038	12,032	△ 6	11	11	△ 0	2	2	+ 0	295	292	△ 3	16	17	+ 1	5	7	+ 1	12,399	12,387	△ 11
無形固定資産	1,246	1,194	△ 51	163	163	△ 0	96	98	+ 1	5,396	5,284	△ 112	705	753	+ 47	3	2	△ 0	7,367	7,209	△ 157
繰延税金資産	910	-	△ 910	526	603	+ 77	13	12	△ 0	624	446	△ 177	1,350	1,381	+ 30	3	3	+ 0	3,344	1,844	△ 1,500
<b>負債の部合計</b>	<b>321,643</b>	<b>328,691</b>	<b>+ 7,047</b>	<b>84,418</b>	<b>90,483</b>	<b>+ 6,064</b>	<b>3,734</b>	<b>3,518</b>	<b>△ 216</b>	<b>147,205</b>	<b>149,838</b>	<b>+ 2,633</b>	<b>14,046</b>	<b>14,712</b>	<b>+ 666</b>	<b>2,232</b>	<b>2,352</b>	<b>+ 119</b>	<b>589,590</b>	<b>606,043</b>	<b>+ 16,452</b>
保険契約準備金	298,770	298,747	△ 22	76,503	81,782	+ 5,279	3,663	3,420	△ 242	136,820	140,058	+ 3,237	12,918	13,487	+ 568	2,076	2,219	+ 142	542,404	551,872	+ 9,468
責任準備金	292,543	292,921	+ 378	76,208	81,504	+ 5,296	3,613	3,310	△ 302	135,474	138,734	+ 3,259	12,918	13,487	+ 568	2,013	2,152	+ 139	524,950	534,124	+ 9,174
社債	3,687	3,687	-	-	-	-	-	-	-	2,208	2,221	+ 13	-	-	-	-	-	-	9,066	9,084	+ 17
その他負債	11,412	18,088	+ 6,676	2,505	3,406	+ 900	66	56	△ 9	6,819	6,520	△ 298	1,127	1,224	+ 97	150	125	△ 25	23,630	30,535	+ 6,905
退職給付に係る負債	3,927	3,901	△ 25	-	-	-	-	-	-	87	87	△ 0	-	-	-	0	0	+ 0	3,678	3,672	△ 5
価格変動準備金	2,634	2,664	+ 30	420	435	+ 15	0	0	+ 0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,055	3,100	+ 45
繰延税金負債	-	516	+ 516	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	276	297	+ 20
<b>純資産の部合計</b>	<b>21,000</b>	<b>22,914</b>	<b>+ 1,914</b>	<b>1,965</b>	<b>1,597</b>	<b>△ 367</b>	<b>368</b>	<b>375</b>	<b>+ 7</b>	<b>2,946</b>	<b>3,867</b>	<b>+ 920</b>	<b>2,168</b>	<b>2,239</b>	<b>+ 70</b>	<b>1,027</b>	<b>1,078</b>	<b>+ 50</b>	<b>26,680</b>	<b>31,185</b>	<b>+ 4,505</b>
株主資本合計	5,837	4,063	△ 1,773	2,415	2,199	△ 216	369	375	+ 6	9,072	9,048	△ 23	1,911	1,847	△ 63	948	980	+ 32	17,600	17,432	△ 168
その他の包括利益累計額合計	15,163	18,850	+ 3,687	△ 450	△ 601	△ 150	△ 1	0	+ 1	△ 6,125	△ 5,181	+ 944	257	391	+ 133	79	97	+ 18	9,074	13,748	+ 4,674
その他有価証券評価差額金	15,235	19,106	+ 3,870	△ 450	△ 601	△ 150	△ 1	0	+ 1	△ 7,356	△ 6,475	+ 881	-	-	-	-	-	-	7,427	12,021	+ 4,594
土地再評価差額金	303	301	△ 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	303	301	△ 2

(1) 24/3期1QからTAL・PNZがIFRS17を適用したことに伴い、前期末(23/3末)の数値についてもIFRS17ベースに遡及修正し、グループ連結についても遡及修正を反映しています。

# 第一生命グループー連結ソルベンシー・マージン比率

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

その他事業



Dai-ichi Life Holdings

(億円)		23/3末	23/6末	増減	
<b>ソルベンシー・マージン総額(A)</b>					
		<b>59,751</b>	<b>64,502</b>	<b>+ 4,750</b>	
	資本金等 <sup>(1)</sup>	12,798	11,690	△ 1,108	
	価格変動準備金	3,055	3,100	+ 45	
	危険準備金	7,007	7,078	+ 71	
	異常危険準備金	54	57	+ 2	
	一般貸倒引当金	15	15	+ 0	
	(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	9,947	15,373	+ 5,425	
	土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	3,784	3,795	+ 10	
	未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額(税効果控除前)	323	302	△ 20	
	全期チルメル式責任準備金相当額超過額	23,059	23,051	△ 7	
	負債性資本調達手段等	9,237	9,237	-	
	全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	△7,320	△7,053	+ 266	
	少額短期保険業者に係るマージン総額	0	0	-	
	控除項目	△2,855	△2,948	△ 92	
	その他	644	801	+ 157	
<b>リスクの合計額(B)</b> $\sqrt{[\{(R_1^2+R_5^2)+R_8+R_9\}^2+(R_2+R_3+R_7)^2]+R_4+R_6}$					
		<b>16,971</b>	<b>18,273</b>	<b>+ 1,301</b>	
	保険リスク相当額	R <sub>1</sub>	1,661	1,699	+ 38
	一般保険リスク相当額	R <sub>5</sub>	148	151	+ 3
	巨大災害リスク相当額	R <sub>6</sub>	17	17	△ 0
	第三分野保険の保険リスク相当額	R <sub>8</sub>	1,882	1,897	+ 15
	少額短期保険業者の保険リスク相当額	R <sub>9</sub>	0	0	-
	予定利率リスク相当額	R <sub>2</sub>	2,074	2,152	+ 78
	最低保証リスク相当額	R <sub>7</sub> <sup>(2)</sup>	746	746	+ 0
	資産運用リスク相当額	R <sub>3</sub>	13,350	14,563	+ 1,213
	経営管理リスク相当額	R <sub>4</sub>	397	424	+ 26
<b>ソルベンシー・マージン比率 (A)÷{(1/2)×(B)}</b>					
		<b>704.1%</b>	<b>705.9%</b>	<b>+ 1.8%pt</b>	

(1) 社外流出予定額及びその他の包括利益累計額等を除く

(2) 標準的方法を用いて算出

本資料の問い合わせ先  
第一生命ホールディングス株式会社  
経営企画ユニット IRグループ

免責事項

本プレゼンテーション資料の作成にあたり、第一生命ホールディングス株式会社(以下「当社」という。)は当社が入手可能なあらゆる情報の正確性や完全性に依拠し、それを前提としていますが、その正確性または完全性について、当社は何ら表明または保証するものではありません。本プレゼンテーション資料に記載された情報は、事前に通知することなく変更されることがあります。本プレゼンテーション資料およびその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、第三者が公開または利用することはできません。

将来の業績に関して本プレゼンテーション資料に記載された記述は、将来予想に関する記述です。将来予想に関する記述には、これに限りませんが「信じる」、「予期する」、「計画」、「戦略」、「期待する」、「予想する」、「予測する」または「可能性」や将来の事業活動、業績、出来事や状況を説明するその他類似した表現を含みます。将来予想に関する記述は、現在入手可能な情報をもとにした当社の経営陣の判断に基づいています。そのため、これらの将来に関する記述は、様々なリスクや不確定要素に左右され、実際の業績は将来に関する記述に明示または黙示された予想とは大幅に異なる場合があります。したがって、将来予想に関する記述に依拠することのないようご注意ください。新たな情報、将来の出来事やその他の発見に照らして、将来予想に関する記述を変更または訂正する一切の義務を当社は負いません。